

令和5年度 宮崎北部森林管理署 公共工事契約状況

令和5年9月27日

分任支出負担行為担当官  
宮崎北部森林管理署長 古島 勝美

工 事 名		施 工 場 所		工事種別	工事概要	入札方式
二股1131及び二股1137林道災害復旧工事		宮崎県延岡市北方町二股地内		林道工事	林道災害復旧工事 111m (3.6m)	一般競争入札 (総合評価落札方式)
予定価格 (税抜き)	調査基準価格 (税抜き)	契約年月日		契約相手方の商号又は名称及び住所		
60,004,000円	54,193,730円	令和5年9月27日		宮崎県延岡市貝の畑町2903番地 株式会社 山崎産業		
契約金額 (税抜き)	工事着手の時期	工事完成の時期				
59,300,000円	令和5年10月	令和6年3月				

○予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第73条の規定に基づく競争参加資格

別添「入札公告」のとおり

○競争に参加しようとした者の商号又は名称並びにそのうち競争に参加させなかった者の商号又は名称及びその者を参加させなかった理由

別紙「競争参加資格確認結果書」（別添1）のとおり

○入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額

別紙「入札執行調書」（別添2）のとおり

○予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳

別紙「工事積算内訳書」（別添3）のとおり

入札公告（森林土木工事）（総合評価落札方式）

次のとおり一般競争入札（政府調達対象外）に付します。

令和5年8月22日

分任支出負担行為担当官

宮崎北部森林管理署長 古島 勝美

1 工事概要

(1) 工事名 二股 1131 及び二股 1137 林道災害復旧工事

(2) 工事場所 宮崎県延岡市北方町二股地内（水源涵養保安林）

(3) 工事内容 コンクリートブロック積 101m<sup>2</sup>，床堀工 734m<sup>3</sup>，埋戻工 269m<sup>3</sup>，転石破碎 34m<sup>3</sup>，残土処理工 362m<sup>3</sup>，盛土工 495m<sup>3</sup>，砂利路盤工 53m<sup>2</sup>，アンカー式ブロック擁壁 436m<sup>2</sup>，アスファルト舗装 162m<sup>2</sup>，コンクリート路面工 172m<sup>2</sup>，切土工 192m<sup>3</sup>，鉄筋コンクリート横断溝 300 型 9.9m，布団かご工 4m外

(4) 工期 契約締結日の翌日から令和6年3月29日まで  
（工期は、「4週8休」を標準として設定）

令和5年10月27日（工事着手期限）までに工事を開始すること。

(5) 本工事は、総合評価落札方式（簡易型）における提出資料の簡素化（技術提案の施工計画の省略）や技術審査・評価の効率化を図り、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する工事である。

(6) 本工事は、品質確保のための体制その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式の工事である。

(7) 本工事は、入札等を電子入札システムにより行う対象工事である。なお、電子入札システムによりがたいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。

(8) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務づけられた工事である。

(9) 本工事は、賃上げを実施する企業に対して総合評価における加点を行う工事である。

(10) 本工事は、週休2日を促進するため、現場閉所による週休2日に取り組むことを前提として直接工事費及び間接工事費の一部を補正して実施する試行工事（受注者希望方式）である。

契約締結後、工事着手前に週休2日の取組について協議して実施するものとし、その取組状況に応じ林野庁工事成績評定要領（平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知）に基づく工事成績評定（以下「工事成績評定」という。）において評価を行うとともに、「森林土木工事における週休2日の取組実績証明書」を発行する。なお、現場閉所が4週8休以上でない場合は、現場閉所状況等に応じて請負代金額を変更するが、工事成績評定においてマイナス評価は行わない。

(11) 本工事は、令和5年3月1日以降の労務単価を適用した工事である。

詳しくは九州森林管理局ホームページ

[https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/tisan/announce/sekisan\\_kouhyou.html#290327](https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/tisan/announce/sekisan_kouhyou.html#290327)

を参照すること。

(12) 本工事は、令和4年度積算基準に基づくものであるが、令和5年3月29日に「令和5年4月から適用する森林整備保全事業設計積算要領等に係る取扱いについて」（令和5年3月29日付け4林整計第868号林野庁森林整備部計画課長通知）が通知されたことを踏まえ、工事の発注者又は受注者は、国有林野事業工事請負契約約款第63条の規定に基づき、次の方式により算出された請負代金額等に変更する協議を行うことができるものとする。

変更後の請負代金額等 =  $P_{\text{新}} \times k$

この式において、「 $P_{\text{新}}$ 」及び「 $k$ 」は、それぞれ以下を表すものとする。

$P_{\text{新}}$ ：新積算基準により積算された予定価格に相当する額（単価は入札書の受付開始の日のもの）

$k$ ：当初契約の落札率

## 2 競争参加資格

(1) 「予算決算及び会計令」（昭和22年勅令第165号）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、第70条中、特別の理由がある場合に該当する。

(2) 九州森林管理局における土木一式工事に係るA、B又はC等級の一般競争参加資格の認定を受けていること。（「会社更生法」（平成14年法律第154号）に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は「民事再生法」（平成11年法律第225号）に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者については、手続き開始の決定後、九州森林管理局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再確認を受けているこ

と。)

- (3) 「会社更生法」に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は「民事再生法」に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（上記(2)の再確認を受けた者を除く。）でないこと。
- (4) 平成 20 年度以降公告日の前日までに元請として、次に示す森林土木工事を施工した実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が 20%以上の場合のものに限る。）。

なお、当該実績が森林管理局長、森林管理署長、森林管理署支署長、森林管理事務所長、治山センター所長及び総合治山事業所長（以下「森林管理局長等」という。）が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、「林野庁工事成績評定要領」（平成 10 年 3 月 31 日付け 10 林野管第 31 号林野庁長官通知）第 4 の 3 に規定する工事成績評定表の評定点合計（以下「評定点合計」という。）が 65 点未満のものを除く。

経常建設共同企業体にあつては、全ての構成員が上記の基準を満たす施工実績を有すること。

- ・ 森林土木工事：① 治山関係事業（溪間工事、山腹工事、地すべり工事、海岸防災林造成の工事）の工事  
② 林道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事又は保安林管理道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事  
③ 林道規定に定める自動車道 2 級以上に相当する作業道の新設工事  
のうち、いずれかの工事

- (5) 「建設業法」（昭和 24 年法律第 100 号）に基づく「主任技術者又は監理技術者」（以下「主任（監理）技術者」という。）の配置については、次に掲げる基準を満たす主任（監理）技術者を配置できること。

- ① 技術士（建設部門又は森林部門（選択科目を「森林土木」とするものに限る。）、2 級土木施工管理技士、2 級建設機械施工技士又は林業技士（森林土木部門に限る。）以上の資格を有する者であること。
- ② 平成 20 年度以降公告日の前日までに、森林土木工事において、次の職務の経験を有する者であること。ただし、交代等により全工期（余裕期間は除く）のうち半分未満の経験を有する者は該当しない。

なお、当該実績が森林管理局長等が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、評定点合計が 65 点未満のものを除く。

ア 主任（監理）技術者

- イ 主任（監理）技術者の下で行った工程管理、出来形管理、品質管理及び安全管理のうち、いずれか2以上の職務の経験のある者
- ウ 現場代理人

- ・ 森林土木工事：① 治山関係事業（溪間工事、山腹工事、地すべり工事、海岸防災林造成の工事）の工事
- ② 林道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事又は保安林管理道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事
- ③ 林道規程に定める自動車道2級以上に相当する作業道の新設工事
- のうち、いずれかの工事

- ③ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。

ただし、監理技術者の行うべき職務を補佐する者として、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者等を除く基準をすべて満たす者を当該工事現場に専任で配置する場合は、2現場を限度として兼務できることとする。

なお、主任技術者の専任に係る取り扱いについては、工作物に一体性若しくは連続性のある工事又は施工にあたり相互に調整を必要とする工事で、かつ、工事の施工管理区域間隔が10km程度又は移動時間60分程度の接近した場所において、同一の建設業者が施工する場合には、建設業法施行令第27条第2項が適用できるものとする。

この場合において、主任技術者が管理することができる工事の数は、専任が必要な工事について、原則3件程度とする。（監理技術者には適用しない）

- (6) 競争参加資格確認申請書、競争参加資格確認資料及び総合評価資料（以下「申請書等」という。）の提出期限の日から開札の時までの期間に、九州森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領の制定について」（昭59年6月11日付け59林野経第156号林野庁長官通知。以下「工事請負契約指名停止等措置要領」という。）に基づく指名停止を受けていないこと。

- (7) 森林管理局長等が発注した森林土木工事で、過去2年間（令和3年4月1日から令和5年3月31日まで）に完成した工事で工事成績評定を受けた工事がある場合においては、当該工事に係る評定点合計の平均が65点以上であること。

- (8) 上記1に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。

- (9) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は

人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。) (入札説明書を参照のこと。)

(10) 「建設業法」に基づく本店又は支店若しくは営業所が、九州森林管理局管内の市町村に所在すること。

また、経常建設共同企業体として資料を提出する場合は、有資格者名簿に記載されている共同企業体の本店所在地が、九州森林管理局管内の市町村に所在すること。

(11) 「農林水産省発注工事等からの暴力団排除の推進について」(平成19年12月7日付け19経第1314号大臣官房経理課長通知)に基づき、警察当局から部局長に対し、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、農林水産省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

(12) 以下に定める届出の義務を履行していない建設業者(当該届出の義務がない者を除く。)でないこと。

- ・健康保険法(大正11年法律第70号)第48条の規定による届出の義務
- ・厚生年金保険法(昭和29年法律第115号)第27条の規定による届出の義務
- ・雇用保険法(昭和49年法律第116号)第7条の規定による届出の義務

(13) 下請契約等からの社会保険等未加入建設業者の排除等

工事を施工するために締結した全ての下請契約について、受注者は、原則として、社会保険等未加入建設業者を下請契約の相手方にすることはできない。(ただし、適用除外者は除く。)

### 3 競争参加資格の確認等

(1) 本競争の参加希望者は、上記2に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に掲げるところに従い、申請書等を提出し、分任支出負担行為担当官から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。

(2) 申請書等の提出期間、場所及び方法

- ① 提出期間: 令和5年8月23日から令和5年9月5日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く毎日、9時から17時までとする。
- ② 提出先: 〒883-0062 宮崎県日向市大字日知屋17371-1  
宮崎北部森林管理署 総務グループ  
電話 0982-52-2191  
メールアドレス: E-mail: ky\_miyahoku@maff.go.jp
- ③ その他: 電子入札システムを用いて提出すること。詳細は入札説明書によるものとし、郵送又はFAXによるものは受け付けない。ただし、承諾を得て紙入札による場合は②の場所に持参すること。

(3) 申請書等は入札説明書により作成すること。

(4) 上記(2)に規定する期限までに申請書等を提出しない者又は競争参加資格がないと認められた者は本競争に参加できない。

(5) 省略を認める書類

過去2年間（令和3年4月1日から令和5年3月31日まで）に完成した工事で森林管理局長等発注の森林土木工事に係る工事成績評定通知書（写）の添付については、本公告による競争参加資格申請が今年度の2回目以降の申請であり、既に前回までの申請書に添付している場合には、様式に工事名、工事成績評定点等を記載した上で「〇〇森林管理（局、（支）署）令和〇〇年〇〇月〇〇日入札の〇〇工事において提出済み」と記載すれば再度の添付を要しない。（入札説明書を参照のこと）

#### 4 施工体制確認型総合評価落札方式に関する事項

(1) 施工体制確認型総合評価落札方式の仕組み

本工事の施工体制確認型総合評価落札方式は次の方法により落札者を決定する方式とする。

- ① 入札説明書に示された競争参加資格を満たしている場合に、標準点100点を付与する。
- ② 上記3(1)の総合評価資料により示された実績等により最大30点の加算点及び最大30点の施工体制評価点を付与する。
- ③ 付与された標準点、加算点及び施工体制評価点の合計を当該入札者の入札価格で除して算出した値（以下「評価値」という。）を用いて落札者を決定する。  
その評価項目等の概要は、次に示すとおりとするが、具体的な技術的要件及び入札の評価に関する基準等については、入札説明書において明記している。

(2) 評価項目

評価項目は、次に示すとおりである。

- ① 施工能力等に関する事項
- ② 信頼性・社会性に関する事項
- ③ 施工体制（品質確保の実効性、施工体制確保の確実性）に関する事項

なお、①及び②の項目で最大30点の加算点、③の項目で最大30点の施工体制評価点とする。

(3) 落札者の決定の方法

入札参加者は価格をもって入札する。標準点に加算点を加えた点数をその入札価格で除して得られる評価値（ $\text{評価値} = \{ (\text{標準点} + \text{加算点} + \text{施工体制評価点}) / (\text{入札価格}) \}$ ）を算出し、次の条件を満たした者のうち、算出した評価値が最も高い者を落札者とする。ただし、予定価格が1千万円を超える工事について、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされな

いおそれがあると認められるとき又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、入札価格が予定価格の制限の範囲内で、発注者の求める最低限の要求要件をすべて満たして入札した他の者のうち、評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

- ① 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
- ② 評価値が標準点（100点）を予定価格で除した数値「基準評価値」を下回らないこと。

## 5 入札手続等

### (1) 担当部局

〒883-0062 宮崎県日向市大字日知屋17371-1  
宮崎北部森林管理署 総務グループ  
電話 0982-52-2191  
メールアドレス：E-mail：ky\_miyahoku@maff.go.jp

### (2) 入札説明書等の配布期間、場所及び方法

入札説明書等（図面類を含む。）は、本公告の日から入札日の前日までの期間において電子入札システムを用いて入手できる。

なお、電子入札システムによりがたい場合は次に掲げるところによる。

- ① 配布期間：令和5年8月22日から令和5年9月20日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く毎日、9時から17時まで（12時から13時までを除く。）とする。
- ② 場 所：〒883-0062 宮崎県日向市大字日知屋17371-1  
宮崎北部森林管理署 総務グループ  
電話 0982-52-2191
- ③ 図面類は閲覧によること。
- ④ 配布資料は無料である。

### (3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得た場合は、紙入札方式による入札書を持参すること。なお、郵送等による提出は認めない。

- ② 電子入札システムによる入札の締切りは、令和5年9月21日9時40分。
- ③ 紙入札方式により入札の締切りは、令和5年9月21日9時40分とし、宮崎北部森林管理署入札室において入札。
- ④ 開札は、令和5年9月21日9時45分に、宮崎北部森林管理署入札室において行う。
- ④ 紙入札方式による入札の執行に当たっては、分任支出負担行為担当官により競争参加資格があると確認された旨の通知書の写し及び委任状がある場合は委任状を持参すること。



## 6 その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨  
日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

① 入札保証金 免除

② 契約保証金 納付（保管金の取扱店 日本銀行（延岡代理店））。ただし、金融機関又は保証事業会社（「公共工事の前払金保証事業に関する法律」（昭和 27 年法律第 184 号）第 2 条第 4 項に規定する保証会社をいう。）の保証（取扱官庁 宮崎北部森林管理署）をもって契約保証金の納付に代えることができる。

また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合には、契約保証金の納付を免除する。

(3) 工事費内訳書の提出

第 1 回の入札に際し、第 1 回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書を電子入札システムにより提出すること。紙入札方式による場合は、入札書とともに工事費内訳書を提出すること。

なお、当該工事費内訳書の提出のない者のした入札、及び不備等があった者の入札は無効とする。

(4) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書等に虚偽の記載を行った者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

この場合には、「工事請負契約指名停止等措置要領」第 1 第 1 項の規定に基づく指名停止又は第 10 の規定に基づく書面若しくは口頭での警告若しくは注意の喚起を行うことがある。

(5) 配置予定主任（監理）技術者の確認

落札者決定後、財団法人日本建設情報総合センターの「工事实績情報システム（CORINS）」等により配置予定の主任（監理）技術者の専任制違反の事実が確認された場合には、契約を締結しないことがある。

なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合のほかは、配置予定主任（監理）技術者の変更は認めない。

(6) 低入札価格調査を受けた者と契約する場合は、建設業法の定めにより配置する技術者とは別に 2 の(5)に定める要件と同一の要件を満たす技術者を専任で 1 名現場に配置することとする。

(7) 契約書作成の要否

作成を要する。

(8) 関連情報を入手するための照会窓口

上記5(1)に同じ。

(9) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加

上記2(2)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3(2)により申請書等を提出することができる。ただし、競争に参加するには、開札の時に、当該資格の認定を受け、かつ競争参加資格の確認を受けていなければならない。

(10) 申請書等の内容のヒアリング

原則として行わない。ただし、ヒアリング実施の必要が生じた場合は別途通知する。

(11) 施工体制確認のためのヒアリング

施工体制確認のためのヒアリングを実施するとともに、その際、追加資料の提出を求めることがある。

(12) 本案件は、入札及び資料の提出等を電子入札システムにより行うものであり、詳細については、入札説明書及び電子入札システム運用基準（平成16年7月 林野庁）による。

(13) 本公告に係る森林土木工事請負契約における契約約款は、こちらからダウンロードされたい。

詳しくは当森林管理局のホームページ

[http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/kouhyou/keiyaku\\_yakkan/index.html](http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/kouhyou/keiyaku_yakkan/index.html)

を確認すること。

なお、上記ダウンロードをもって契約約款の交付に代え、契約約款の交付日は本公告日とする。

(14) 農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的とした、「農林水産省発注者綱紀保持規程」（平成19年農林水産省訓令第22号）第10条及び第11条にのっとり、第三者から以下の不当な働きかけを受けた場合は、これを拒否し、その内容（日時、相手方及び働きかけの内容）を記録し、同規定第9条に基づき設置する発注者綱紀保持委員会（以下、「委員会」という。）に報告し、委員会の調査分析において不当な働きかけと認められた場合には、当該委員会を設置している機関において閲覧及びホームページにより公表する。

（不当な働きかけ）

- ① 自らに有利な競争参加資格の設定に関する依頼
- ② 指名競争入札において自らを指名すること又は他社を指名しないことの依頼
- ③ 自らが受注すること又は他社に受注させないことの依頼

- ④ 公表前における設計金額、予定価格、見積金額又は低入札価格調査制度の調査基準価格に関する情報聴取
- ⑤ 公表前における総合評価落札方式における技術点に関する情報聴取
- ⑥ 公表前における発注予定に関する情報聴取
- ⑦ 公表前における入札参加者に関する情報聴取
- ⑧ その他の特定の者への便宜又は利益若しくは不利益の誘導につながるおそれのある依頼又は情報聴取

詳しくは当森林管理局のホームページ

<http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/apply/publicsale/koubo/index.html>

を確認すること。

- (15) 本工事については、受注者が追加で費用を要する新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施する場合に設計変更の協議の対象となる。受注者からの申し出により、受注者による施工計画書への反映と確実な履行を前提として設計変更を行い、必要に応じて請負代金額の変更や工期の延長を行う。

### 競争参加資格確認結果通知書

- 1 工事名 二股1131及び二股1137林道災害復旧工事
- 2 所属事務所 宮崎北部森林管理署
- 3 入札公告日 令和5年8月22日
- 4 競争参加資格確認結果通知期限日 令和5年9月6日

資格確認申請者	資格の有無	資格がないと認めた理由
第一建設（株）	有	
木田建設（株）	有	
（株）山崎産業	有	

- (備考) 1 「資格の有無」の欄には、資格があると認めた場合には「有」と記載し、資格がないと認めた場合には「無」と記入すること。
- 2 「資格がないと認めた理由」の欄には、入札公告において示した「競争に参加する者に必要な資格に関する事項」のどの事項を満たさなかったのかを記載すること。

## 入札執行調書

技術評価点					入札第1回			備考					
業者名称	総計	標準点	技術提案加算点						施工 体制 評価 点	金額	評価値	順位	
			換算 加算点 (小計)	企業 の 施工 実績	配置 予定 技術 者の 能力	地域 精 通 度	企業 の 信 頼 性						地域 へ の 貢 献
(株)山崎産業	153.5	100	23.5	9	5	2	0	7.5	30	59,300,000	25.885	1	落札
第一建設(株)										60,250,000			
木田建設(株)										60,350,000			

(注) 上記金額は、入札者が見積もった金額の110分の100に相当する金額である。

入札執行月日                      令和05年9月21日

開札結果は上記の金額の通り相違ありません。

執行官                              古島 勝美

---

立会・確認職員                  竹原 敬一郎                  石本 敏隆

---

# 本工事費内訳表

工事名 二股1131及び二股1137林道災害復旧工事

宮崎北部森林管理署 本署

明細No.	費目	工種	数量	単位	単価	金額	摘要
1	直接工事費	擁壁工 (1137 災1)	7.00	工種	-	2,826,000	
2		土工 (1137 災1)	5.00	工種	-	338,000	
3		擁壁工 (1131 災1)	14.00	工種	-	10,910,000	
4		舗装工 (1131 災1)	1.00	工種	-	528,000	
5		土工 (1131 災1)	4.00	工種	-	934,000	
6		その他工種 (1131 災1)	3.00	工種	-	122,000	
		直接工事費計					15,658,000
13	間接工事費	共通仮設費	1.00	式	-	2,705,000	
15		現場管理費	1.00	式	-	6,188,000	
		間接工事費計					8,893,000
	工事原価					24,551,000	
7	直接工事費	擁壁工 (1131 災2)	14.00	工種	-	12,630,000	
8		擁壁工 (1131 災2)	7.00	工種	-	1,100,000	
9		舗装工 (1131 災2)	1.00	工種	-	1,437,000	
10		溝渠工 (1131 災2)	2.00	工種	-	582,000	
11		土工 (1131 災2)	3.00	工種	-	771,000	
12		その他工種 (1131 災2)	5.00	工種	-	125,000	
		直接工事費計					16,645,000
14	間接工事費	共通仮設費	1.00	式	-	2,850,000	
16		現場管理費	1.00	式	-	6,544,000	
		間接工事費計					9,394,000
	工事原価					26,039,000	
17	一般管理費等		1.00	式	-	9,414,000	
	工事価格					60,004,000	
-	消費税相当額		10.00	%	-	6,000,400	
	本工事費計					66,004,400	

# 明 細 表

1	擁壁工 (1137 災1)	A 二股1137・1131林道(災1)					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎北部森林管理署	本署	宮崎	64	延岡46	556
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施工々種]		7.00	工種	0	0	
7002	コンクリートブロック積 (1137 災1)	胴込・裏込材(碎石)有り 1型	71.60	m2	33,286	2,383,277	
7004	天端コンクリート		17.00	m	3,886	66,062	
7005	現場打基礎コンクリート	バックホウ(クレーン機能付き)打設	17.00	m	14,645	248,965	
7003	基面整正		14.80	m2	375	5,550	
4424	床堀 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 制限一 障害無	42.00	m3	357	14,994	
4425	床堀 岩塊・玉石・軟岩(I)A	0.45BH 地山 制限一 障害無	42.00	m3	487	20,454	
7010	埋戻工D 100m	1m未満 改良災害用 5,000m3未満	18.00	m3	4,849	87,282	
頁 計						2,826,584	
計					[2826584]	2,826,000	
割出単価						403,714	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外) 労務補正率(3%) 週休2日補正係数(1.05)				274,955	
	金額計の内	労務費(運転手・助手) 労務補正率(3%) 週休2日補正係数(1.05)				45,229	
	金額計の内	形成材料				1,570,608	
	金額計の内	機械賃料 週休2日補正係数(1.04)				21,055	

# 明 細 表

コードNo	(構造)	(森林管理署名)		(事務所名)		メインブロック		サブブロック	
		宮崎北部森林管理署		本署	宮崎	64	延岡46	556	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考		
78	[施工々種]		5.00	工種	0	0	test3		
7006	大型ブレイカ転石破碎		34.00	m3	3,127	106,318			
7007	残土処理 100m	改良災害用 5,000m3未満	99.00	m3	1,181	116,919			
7008	運搬盛土 100m	改良災害用 5,000m3未満	8.00	m3	2,511	20,088			
7009	崩土石除去100m	改良災害用	24.00	m3	1,683	40,392			
7011	砂利路盤工(機械)(敷均し)	BH山積0.28m3[0.2m3] 舗装面仕上げ有り 10cm	51.00	m2	1,074	54,774			
頁 計						338,491			
計						[338491]	338,000		
割出単価						67,600			
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(3%)	週休2日補正係数(1.05)		19,015			
	金額計の内	労務費(運転手・助手)	労務補正率(3%)	週休2日補正係数(1.05)		115,535			
	金額計の内	形成材料				32,793			
	金額計の内	機械賃料	週休2日補正係数(1.04)			561			



# 明 細 表

3	擁壁工 (10131 災1)	A 二股1137・1131林道(災1)					
コードNo	(構造) アンカー式ブロック擁壁1500型	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎北部森林管理署	本署	宮崎	64	延岡46	556
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[ 施工々種 ]		14.00	工種	0	0	
7019	アンカー式ブロック据付工	1500型	187.70	m2	43,264	8,120,652	
7041	笠コンクリート	1500型 小型構造物人力打設	40.80	m	20,169	822,895	
7020	天端コンクリート	1500型 小型構造物人力打設	40.20	m	7,218	290,163	
7022	小口止コンクリート	1500型 無筋・鉄筋構造物バックホウ(クレーン機能付)打設	1.60	m	103,912	166,259	
7021	基礎コンクリート	小型構造物バックホウ(クレーン機能付)打設	41.50	m	5,881	244,061	
7018	吸出防止材設置		112.10	m2	774	86,765	
6251	伸縮目地取付	厚10mm	0.80	m2	2,854	2,283	
4424	床堀 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 制限一 障害無	154.00	m3	357	54,978	
6085	床堀Ⅱ 軟岩(I)B	大型ブレーカ 0.8BH 積込 0.45BH 5,000m3未満 制限一 障害有	153.00	m3	3,282	502,146	
8002	基面整正	施工パッケージ単価計算参照	29.10	m2	375	10,912	
7023	基礎砕石工	20cm以下 0.80BH	29.10	m2	1,507	43,853	
7010	埋戻工D 100m	1m未満 改良災害用 5,000m3未満	18.00	m3	4,849	87,282	
7027	埋戻工 100m	1m以上4m未満 改良災害用 5,000m3未満	96.00	m3	3,885	372,960	
7024	キャットウォーク		39.50	m	2,655	104,872	
頁 計						10,910,081	
計						[10910081]	10,910,000
割出単価						779,285	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外) 労務補正率(3%) 週休2日補正係数(1.05)				2,861,574	
	金額計の内	労務費(運転手・助手) 労務補正率(3%) 週休2日補正係数(1.05)				815,902	
	金額計の内	形成材料				7,709,622	
	金額計の内	機械賃料 週休2日補正係数(1.04)				205,322	

# 明 細 表

4	舗装工 (1131 災1)	A 二股1137・1131林道(災1)					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎北部森林管理署	本署	宮崎	64	延岡46	556
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[ 施工々種 ]		1.00	工種	0	0	
7025	アスファルト舗装	表層工4cm 路盤工10cm	161.80	m2	3,265	528,277	
頁 計						528,277	
計						[528277]	528,000
割出単価						528,000	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(3%)	週休2日補正係数(1.05)		53,879	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)	労務補正率(3%)	週休2日補正係数(1.05)		63,426	
	金額計の内	形成材料				446,568	
	金額計の内	機械賃料		週休2日補正係数(1.04)		8,899	

# 明 細 表

5	土工 (1131 災1)	A 二股1137・1131林道(災1)					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎北部森林管理署	本署	宮崎	64	延岡46	556
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[ 施工々種 ]		4.00	工種	0	0	test3
7012	礫質土切土	0.45BH 地山 5,000m3未満	115.00	m3	552	63,480	
7013	軟岩(I)B切土	1,300kg 0.80BH 110%	77.00	m3	1,339	103,103	
7007	残土処理 100m	改良災害用 5,000m3未満	151.00	m3	1,181	178,331	
7008	運搬盛土 100m	改良災害用 5,000m3未満	235.00	m3	2,511	590,085	
頁 計						934,999	
計						[934999]	934,000
割出単価						233,500	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外) 労務補正率(3%) 週休2日補正係数(1.05)				21,616	
	金額計の内	労務費(運転手・助手) 労務補正率(3%) 週休2日補正係数(1.05)				398,559	
	金額計の内	形成材料				0	
	金額計の内	機械賃料				0	

# 明 細 表

6	その他工種 (1131 災1)	A 二股1137・1131林道(災1)					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎北部森林管理署	本署	宮崎	64	延岡46	556
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[ 施工々種 ]		3.00	工種	0	0	
7026	産廃処理費 13700m	アスコン殻 10t車	6.60	m3	4,038	26,650	
8012	舗装版破碎	施工パッケージ単価計算参照	7.80	m2	178	1,388	
8013	舗装版切断	施工パッケージ単価計算参照	166.20	m	569	94,567	
頁 計						122,605	
計						[122605]	122,000
割出単価						40,666	
(備考) 金額計の内 労務費(運転手・助手外) 労務補正率(3%) 週休2日補正係数(1.05)						52,390	
金額計の内 労務費(運転手・助手) 労務補正率(3%) 週休2日補正係数(1.05)						10,712	
金額計の内 形成材料						37,196	
金額計の内 機械賃料 週休2日補正係数(1.04)						156	

# 明 細 表

7	擁壁工 (1131 災2)	B 1131林道(災2)						
コードNo	(構造) アンカー式ブロック擁壁1200型	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック		
		宮崎北部森林管理署	本署	宮崎	64	延岡46	556	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
78	[ 施 工 々 種 ]		14.00	工種	0	0		
7034	アンカー式ブロック据付工	1200型	248.20	m2	38,867	9,646,789		
7035	天端コンクリート	1200型 小型構造物人力打設	46.40	m	6,030	279,792		
7036	笠コンクリート	1200型 小型構造物人力打設	47.00	m	22,116	1,039,452		
7037	小口止コンクリート	1200型 無筋・鉄筋構造物バックホウ(クレーン機能付)打設	2.00	m	105,690	211,380		
7021	基礎コンクリート	小型構造物バックホウ(クレーン機能付)打設	46.40	m	5,914	274,409		
7018	吸出防止材設置		97.40	m2	775	75,485		
6251	伸縮目地取付	厚10mm	0.90	m2	2,861	2,574		
4424	床堀 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 制限一 障害無	223.00	m3	359	80,057		
6085	床堀Ⅱ 軟岩(Ⅰ)B	大型ブレイカ 0.8BH 積込 0.45BH 5,000m3未満 制限一 障害有	95.00	m3	3,292	312,740		
8002	基面整正	施工パッケージ単価計算参照	15.30	m2	378	5,783		
7023	基礎砕石工	20cm以下 0.80BH	15.30	m2	1,514	23,164		
7010	埋戻工D 100m	1m未満 改良災害用 5,000m3未満	48.00	m3	4,883	234,384		
7027	埋戻工 100m	1m以上4m未満 改良災害用 5,000m3未満	82.00	m3	3,907	320,374		
7024	キャットウォーク		46.40	m	2,681	124,398		
頁 計						12,630,781		
計						[12630781]	12,630,000	
割出単価						902,142		
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外) 労務補正率(4%) 週休2日補正係数(1.05)				3,407,844		
	金額計の内	労務費(運転手・助手) 労務補正率(4%) 週休2日補正係数(1.05)				745,875		
	金額計の内	形成材料				9,157,071		
	金額計の内	機械賃料 週休2日補正係数(1.04)				254,513		

# 明 細 表

8 擁壁工 (1131 災2)		B 1131林道(災2)					
コードNo (構造)	コンクリートブロック擁壁工	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎北部森林管理署	本署	宮崎	64	延岡46	556
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[ 施工々種 ]		7.00	工種	0	0	
7033	コンクリートブロック積 (1131 災2)	胴込・裏込材(砕石)有り 1型	29.50	m2	33,193	979,193	
7004	天端コンクリート		8.00	m	3,905	31,240	
7005	現場打基礎コンクリート	バックホウ(クレーン機能付き)打設	3.00	m	14,724	44,172	
7003	基面整正		2.60	m2	378	982	
4424	床堀 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 制限一 障害無	13.00	m3	359	4,667	
4425	床堀 岩塊・玉石・軟岩(I)A	0.45BH 地山 制限一 障害無	12.00	m3	489	5,868	
7010	埋戻工D 100m	1m未満 改良災害用 5,000m3未満	7.00	m3	4,883	34,181	
頁 計						1,100,303	
計						[1100303]	1,100,000
割出単価						157,142	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(4%)	週休2日補正係数(1.05)		79,862	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)	労務補正率(4%)	週休2日補正係数(1.05)		16,139	
	金額計の内	形成材料				623,144	
	金額計の内	機械賃料		週休2日補正係数(1.04)		6,972	

# 明 細 表

9	舗装工 (1131 災2)	B 1131林道(災2)		メインブロック		サブブロック	
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)				
		宮崎北部森林管理署	本署	宮崎	64	延岡46	556
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[ 施工々種 ]		1.00	工種	0	0	
7031	コンクリート路面工	厚0.15m 路盤工10cm	172.00	m2	8,356	1,437,232	
頁 計						1,437,232	
計						[1437232]	1,437,000
割出単価						1,437,000	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(4%)	週休2日補正係数(1.05)		805,648	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)	労務補正率(4%)	週休2日補正係数(1.05)		40,592	
	金額計の内	形成材料				932,756	
	金額計の内	機械賃料		週休2日補正係数(1.04)		2,580	

# 明 細 表

10	溝渠工 (1131 災2)	B 1131林道(災2)		メインブロック		サブブロック	
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)				
		宮崎北部森林管理署	本署	宮崎	64	延岡46	556
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[ 施工々種 ]		2.00	工種	0	0	
7032	鉄筋コンクリート横断溝 300型	コンクリート路面工と組合せ 床堀0.45BH 障害無	9.90	m	53,283	527,501	
7028	布団かご工	スロープ式	4.00	m	13,700	54,800	
頁 計						582,301	
計						[582301]	582,000
割出単価						291,000	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(4%)	週休2日補正係数(1.05)		49,213	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)	労務補正率(4%)	週休2日補正係数(1.05)		3,917	
	金額計の内	形成材料				516,694	
	金額計の内	機械賃料		週休2日補正係数(1.04)		7,861	



# 明 細 表

11	土工 (1131 災2)	B 1131林道(災2)						
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック		
		宮崎北部森林管理署	本署	宮崎	64	延岡46	556	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
78	[ 施工々種 ]		3.00	工種	0	0		
7007	残土処理 100m	改良災害用 5,000m3未満	112.00	m3	1,187	132,944		
7008	運搬盛土 100m	改良災害用 5,000m3未満	252.00	m3	2,522	635,544		
7011	砂利路盤工(機械)(敷均し)	BH山積0.28m3[0.2m3] 舗装面仕上げ有り 10cm	2.40	m2	1,077	2,584		
頁 計						771,072		
計						[771072]	771,000	
割出単価						257,000		
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外) 労務補正率(4%) 週休2日補正係数(1.05)				21,302		
	金額計の内	労務費(運転手・助手) 労務補正率(4%) 週休2日補正係数(1.05)				341,835		
	金額計の内	形成材料				1,543		
	金額計の内	機械賃料 週休2日補正係数(1.04)				26		



# 明 細 表

○ 1# A 二股1137・113 ▼

13	間接工事費・共通仮設費	支給品費・無償貸付機械評価額	0	処分費等・飛行経費	0	備付、門扉工場原価・別途製作する構造物	0
(構造)	T 直接工事費(+)	15,658,000	o 適用諸経费率	8	道路工事		
	A 積上仮設費等(+)	11,000	a 原定率共通仮設费率(%)	11.66			
	S 対象額算定組込経費(+)	0	b 施工地域補正係数	1.3			
	H 対象額算定除外経費(-)	0	c 週休2日補正係数	1.04			
	P 定率仮設費算定対象額	15,669,000	d 採用仮設费率 a*b*c	15.77			
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3707	産廃処理費	アスコン設	6.60	m3	1,700	11,220	
	小計 (A積み上げ仮設費)	11220				11,000	
	定率現場環境改善費	(T+S)*1.43%	1.00	式		223,000	
	小計	223000				223,000	
	定率共通仮設費	P*15.77%	1.00	式		2,471,000	
	計					2,705,000	
(備考)	(参考)金額計の内労務費の金額			3%割増		0	

# 明 細 表

○ 2# B 1131林道(災2) ▼

14	間接工事費・共通仮設費	支給品費・無償貸付機械評価額	処分費等・飛行経費	備考・門前工場原価・別途製作する機材社			
(構造)	T 直接工事費(+)	16,645,000	o 適用諸経費率	8 道路工事			
	A 積上仮設費等(+)	7,000	a 原定率共通仮設費率(%)	11.59			
	S 対象額算定組込経費(+)		b 施工地域補正係数	1.3			
	H 対象額算定除外経費(-)		c 週休2日補正係数	1.04			
	P 定率仮設費算定対象額	16,652,000	d 採用仮設費率 a * b * c	15.67			
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3706	産廃処理費	コン殻(有筋)	3.30	m3	2,400	7,920	
	小計 (A積み上げ仮設費)					7,000	
	定率現場環境改善費	(T + S) * 1.41 %	1.00	式		234,000	
	小計					234,000	
	定率共通仮設費	P * 15.67 %	1.00	式		2,609,000	
	計					2,850,000	
(備考)	(参考)金額計の内労務費の金額		4 %割増			0	

# 明 細 表

○ 1# A 二股1137・1131 ▼

15	間接工事費 現場管理費	(森林管理署名)	(事務所名)	(坪数)	(坪数)	(坪数略称)																																																																																																																																					
	(構造)	宮崎北部森林管理署	本署	64	556	宮崎																																																																																																																																					
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額																																																																																																																																					
	現 場 管 理 費		1.0	式	-	6,188,000																																																																																																																																					
	計					6,188,000																																																																																																																																					
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">A</td> <td style="width: 45%;">直接工事費</td> <td></td> <td style="width: 10%; text-align: right;">15,658,000</td> <td style="width: 10%;">円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>純工事費</td> <td>(支給品費等含まない)</td> <td style="text-align: right;">18,363,000</td> <td>円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>産業廃棄物処分費等</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0</td> <td>円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>現場管理費算定対象額</td> <td>(B - C)</td> <td style="text-align: right;">18,363,000</td> <td>円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>現場管理费率</td> <td>(Dで算定)</td> <td style="text-align: right;">31.79</td> <td>%</td> <td colspan="2">8 道路工事</td> </tr> <tr> <td>F</td> <td>施工時期補正 設定工期</td> <td>(標準工期)</td> <td style="text-align: right;">160</td> <td>日 (</td> <td colspan="2">230 日)</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>冬期期間内工期</td> <td></td> <td></td> <td>日</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>H</td> <td>級地区分補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0.00</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>I</td> <td>冬期率(I年度内工期率)</td> <td>(G/F * 100)</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td>%</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>J</td> <td>冬期補正率</td> <td>(H * I / 100)</td> <td style="text-align: right;">0.00</td> <td>%</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>K</td> <td>真夏日</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0</td> <td>日</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>L</td> <td>真夏日率</td> <td>(K/F * 100)</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td>%</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>M</td> <td>熱中症対策補正率</td> <td>(L * 1.2 / 100)</td> <td style="text-align: right;">0.00</td> <td>%</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>N</td> <td>施工地域補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1.00</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>O</td> <td>週休2日補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1.06</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>P</td> <td>補正現場管理费率</td> <td>(E * N + (J + M)) * O</td> <td style="text-align: right;">33.70</td> <td>%</td> <td colspan="2">(J + Mの最大は2.0%)</td> </tr> <tr> <td>Q</td> <td>算定現場管理費</td> <td>(D * P / 100)</td> <td style="text-align: right;">6,188,331</td> <td>円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>R</td> <td>端数切捨額</td> <td>(千円止)</td> <td style="text-align: right;">-331</td> <td>円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>現場管理費</td> <td>(Q + R)</td> <td style="text-align: right;">6,188,000</td> <td>円</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>							A	直接工事費		15,658,000	円			B	純工事費	(支給品費等含まない)	18,363,000	円			C	産業廃棄物処分費等		0	円			D	現場管理費算定対象額	(B - C)	18,363,000	円			E	現場管理费率	(Dで算定)	31.79	%	8 道路工事		F	施工時期補正 設定工期	(標準工期)	160	日 (	230 日)		G	冬期期間内工期			日			H	級地区分補正係数		0.00				I	冬期率(I年度内工期率)	(G/F * 100)	0	%			J	冬期補正率	(H * I / 100)	0.00	%			K	真夏日		0	日			L	真夏日率	(K/F * 100)	0	%			M	熱中症対策補正率	(L * 1.2 / 100)	0.00	%			N	施工地域補正係数		1.00				O	週休2日補正係数		1.06				P	補正現場管理费率	(E * N + (J + M)) * O	33.70	%	(J + Mの最大は2.0%)		Q	算定現場管理費	(D * P / 100)	6,188,331	円			R	端数切捨額	(千円止)	-331	円			S	現場管理費	(Q + R)	6,188,000	円		
A	直接工事費		15,658,000	円																																																																																																																																							
B	純工事費	(支給品費等含まない)	18,363,000	円																																																																																																																																							
C	産業廃棄物処分費等		0	円																																																																																																																																							
D	現場管理費算定対象額	(B - C)	18,363,000	円																																																																																																																																							
E	現場管理费率	(Dで算定)	31.79	%	8 道路工事																																																																																																																																						
F	施工時期補正 設定工期	(標準工期)	160	日 (	230 日)																																																																																																																																						
G	冬期期間内工期			日																																																																																																																																							
H	級地区分補正係数		0.00																																																																																																																																								
I	冬期率(I年度内工期率)	(G/F * 100)	0	%																																																																																																																																							
J	冬期補正率	(H * I / 100)	0.00	%																																																																																																																																							
K	真夏日		0	日																																																																																																																																							
L	真夏日率	(K/F * 100)	0	%																																																																																																																																							
M	熱中症対策補正率	(L * 1.2 / 100)	0.00	%																																																																																																																																							
N	施工地域補正係数		1.00																																																																																																																																								
O	週休2日補正係数		1.06																																																																																																																																								
P	補正現場管理费率	(E * N + (J + M)) * O	33.70	%	(J + Mの最大は2.0%)																																																																																																																																						
Q	算定現場管理費	(D * P / 100)	6,188,331	円																																																																																																																																							
R	端数切捨額	(千円止)	-331	円																																																																																																																																							
S	現場管理費	(Q + R)	6,188,000	円																																																																																																																																							
備考																																																																																																																																											

# 明 細 表

○ 2# B 1131林道(災2) ▼

16	間接工事費(現場管理費)	(森林管理署名)	(事務所名)	(イの回数)	(サの回数)	(フの略称)																																																																																																																																					
	(構造)	宮崎北部森林管理署	本署	64	556	宮崎																																																																																																																																					
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額																																																																																																																																					
	現場管理費		1.0	式	-	6,544,000																																																																																																																																					
	計					6,544,000																																																																																																																																					
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">A</td> <td style="width: 45%;">直接工事費</td> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: right;">16,645,000</td> <td style="width: 10%;">円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>純工事費</td> <td>(支給品費等含まない)</td> <td style="text-align: right;">19,495,000</td> <td>円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>産業廃棄物処分費等</td> <td></td> <td></td> <td>円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>現場管理費算定対象額</td> <td>(B - C)</td> <td style="text-align: right;">19,495,000</td> <td>円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>現場管理費率</td> <td>(Dで算定)</td> <td style="text-align: right;">31.67</td> <td>%</td> <td colspan="2">8 道路工事</td> </tr> <tr> <td>F</td> <td>施工時期補正 設定工期</td> <td>(標準工期)</td> <td style="text-align: right;">160</td> <td>日 (</td> <td colspan="2">230 日)</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>冬期期間内工期</td> <td></td> <td></td> <td>日</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>H</td> <td>級地区分補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0.00</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>I</td> <td>冬期率(I年度内工期率)</td> <td>(G/F * 100)</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td>%</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>J</td> <td>冬期補正率</td> <td>(H * I / 100)</td> <td style="text-align: right;">0.00</td> <td>%</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>K</td> <td>真夏日</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0</td> <td>日</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>L</td> <td>真夏日率</td> <td>(K / F * 100)</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td>%</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>M</td> <td>熱中症対策補正率</td> <td>(L * 1.2 / 100)</td> <td style="text-align: right;">0.00</td> <td>%</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>N</td> <td>施工地域補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1.00</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>O</td> <td>週休2日補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1.06</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>P</td> <td>補正現場管理費率</td> <td>(E * N + (J + M)) * O</td> <td style="text-align: right;">33.57</td> <td>%</td> <td colspan="2">(J + Mの最大は2.0%)</td> </tr> <tr> <td>Q</td> <td>算定現場管理費</td> <td>(D * P / 100)</td> <td style="text-align: right;">6,544,471</td> <td>円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>R</td> <td>端数切捨額</td> <td>(千円止)</td> <td style="text-align: right;">-471</td> <td>円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>現場管理費</td> <td>(Q + R)</td> <td style="text-align: right;">6,544,000</td> <td>円</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>							A	直接工事費		16,645,000	円			B	純工事費	(支給品費等含まない)	19,495,000	円			C	産業廃棄物処分費等			円			D	現場管理費算定対象額	(B - C)	19,495,000	円			E	現場管理費率	(Dで算定)	31.67	%	8 道路工事		F	施工時期補正 設定工期	(標準工期)	160	日 (	230 日)		G	冬期期間内工期			日			H	級地区分補正係数		0.00				I	冬期率(I年度内工期率)	(G/F * 100)	0	%			J	冬期補正率	(H * I / 100)	0.00	%			K	真夏日		0	日			L	真夏日率	(K / F * 100)	0	%			M	熱中症対策補正率	(L * 1.2 / 100)	0.00	%			N	施工地域補正係数		1.00				O	週休2日補正係数		1.06				P	補正現場管理費率	(E * N + (J + M)) * O	33.57	%	(J + Mの最大は2.0%)		Q	算定現場管理費	(D * P / 100)	6,544,471	円			R	端数切捨額	(千円止)	-471	円			S	現場管理費	(Q + R)	6,544,000	円		
A	直接工事費		16,645,000	円																																																																																																																																							
B	純工事費	(支給品費等含まない)	19,495,000	円																																																																																																																																							
C	産業廃棄物処分費等			円																																																																																																																																							
D	現場管理費算定対象額	(B - C)	19,495,000	円																																																																																																																																							
E	現場管理費率	(Dで算定)	31.67	%	8 道路工事																																																																																																																																						
F	施工時期補正 設定工期	(標準工期)	160	日 (	230 日)																																																																																																																																						
G	冬期期間内工期			日																																																																																																																																							
H	級地区分補正係数		0.00																																																																																																																																								
I	冬期率(I年度内工期率)	(G/F * 100)	0	%																																																																																																																																							
J	冬期補正率	(H * I / 100)	0.00	%																																																																																																																																							
K	真夏日		0	日																																																																																																																																							
L	真夏日率	(K / F * 100)	0	%																																																																																																																																							
M	熱中症対策補正率	(L * 1.2 / 100)	0.00	%																																																																																																																																							
N	施工地域補正係数		1.00																																																																																																																																								
O	週休2日補正係数		1.06																																																																																																																																								
P	補正現場管理費率	(E * N + (J + M)) * O	33.57	%	(J + Mの最大は2.0%)																																																																																																																																						
Q	算定現場管理費	(D * P / 100)	6,544,471	円																																																																																																																																							
R	端数切捨額	(千円止)	-471	円																																																																																																																																							
S	現場管理費	(Q + R)	6,544,000	円																																																																																																																																							
備考																																																																																																																																											

# 明 細 表

17	一 般 管 理 費 等	(森林管理署名)	(事務所名)	(マシノロツク)	(サノヲノロツク)	(マシノロツク略称)
	(構造) 計算内容は下記参照	宮崎北部森林管理署	本署	64	556	宮崎
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額
	一 般 管 理 費 等		1.0	式	-	9,414,000
	計					9,414,000
<p>○ 工事原価</p> <p style="margin-left: 40px;">A 二股1137・1131林道(災) 24,551,000 円</p> <p style="margin-left: 40px;">B 1131林道(災2) 26,039,000 円</p> <p style="margin-left: 40px;">円</p> <p style="margin-left: 40px;">円</p> <p style="margin-left: 40px;">円</p> <p style="margin-left: 40px;">円</p> <p style="margin-left: 40px;">円</p> <p style="margin-left: 40px;">円</p> <p style="margin-left: 40px;">円</p> <p style="margin-left: 40px;">円</p> <p style="margin-left: 40px;">円</p> <p style="margin-left: 40px;">円</p> <p>A 一般管理費等算定対象額 (産廃処分費等で補正) 50,590,000 円</p> <p>B 一般管理費等率 (Aで算定) 18.57 %</p> <p>C 補正係数 1.00</p> <p>D 補正一般管理費等率 (B * C) 18.57 %</p> <p>E 率部一般管理費等額 (A * D / 100) 9,394,563 円</p> <p>F 契約保証補正值 0.04 %</p> <p>G 契約保証補正額 (A * F / 100) 20,236 円</p> <p>H 算定一般管理費等 (E + G) 9,414,799 円</p> <p>I 採用一般管理費等 (千円止) 9,414,000 円</p>						
備考 係数は四捨五入 金額は切捨						

## 割 増 単 価 表

7001 胴込・裏込材(碎石)		宮崎北部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	延岡46	556	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8001	胴込・裏込材(碎石)	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m3	11,370	11,370	
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%				11,370	
		単 価		1.0 m3当り		11,370	
		単価の内労務費の金額				4,066	
		単価の内形成材料の金額				6,479	
[摘要]							



### 割 増 単 価 表

7002		コンクリートブロック積 (1137 災1)			宮崎北部森林管理署 本署			
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位		
局共5-3 共10-3	胴込・裏込材(砕石)有り 1型	宮崎	64	延岡46	556	71.6 m2		
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
3353	コンクリートブロック積工(手間のみ)【標準】	昼間施工	71.60	m2	12,200	873,520		
3824	コンクリートブロック		71.60	m3	6,920	495,472		
3702	生コンクリート	高炉18-8-40BB小型車割増	30.50	m3	27,700	844,850		
7001	胴込・裏込材(砕石)		14.90	m3	11,370	169,413		
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%				2,383,255		
		単 価		1.0 m2当り		33,286		
		単価の内労務費の金額				846		
		単価の内形成材料の金額				20,068		
[摘要] 各数量は別表により修正、生コンクリート(小型車割増・見積)、施工P:胴込・裏込材(砕石)を別途加算								

## 割 増 単 価 表

7003 基面整正		宮崎北部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	延岡46	556	1 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8002	基面整正	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m2	375	375	
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%				375	
		単 価		1.0 m2当り		375	
		単価の内労務費の金額				375	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7004 天端コンクリート		宮崎北部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
		宮崎	64	延岡46	556	1 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8003	天端コンクリート	施工パッケージ単価計算参照	0.06	m3	64,760	3,886	
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%				3,886	
		単 価	1.0 m当り			3,886	
		単価の内労務費の金額				2,007	
		単価の内形成材料の金額				1,761	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7005 現場打基礎コンクリート		宮崎北部森林管理署 本署					
コードNo	(構造) バックホウ(クレーン機能付き)打設	規 格	メインブロック		サブブロック		作成単位
			宮崎	64	延岡46	556	1 m
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8004	現場打基礎コンクリート	施工パッケージ単価計算参照	0.18	m3	81,360	14,645	
計			週休:4週8休以上 労務補正:3%			14,645	
			単 価		1.0 m当り	14,645	
			単価の内労務費の金額			8,160	
			単価の内形成材料の金額			6,106	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7006 大型ブレーカ転石破碎		宮崎北部森林管理署 本署						
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	延岡46	556	1 m3		
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
4483	大型ブレーカ転石破碎	転石粒径0.5m以上 0.80BH	1.00	m3	3,127	3,127		
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%				3,127		
		単 価	1.0 m3当り			3,127		
		単価の内労務費の金額				838		
		単価の内形成材料の金額				0		
[摘要]								

## 割 増 単 価 表

7007 残土処理 100m		宮崎北部森林管理署 本署					
コードNo <small>局共1-4(3) 共1-8</small>	(構造) 改良災害用 5,000m3未満	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	延岡46	556	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6005	積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 5,000m3未満 制限 - 障害なし	1.00	m3	93	93	
4092	ダンプトラック(普通)運転経費	10t積(0%)タイヤ普通	1/13.63	時間	10,013	735	
4504	敷均し(路体・路床・築堤等)	3t級BD	1.00	m3	353	353	
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%				1,181	
		単 価			1.0 m3当り	1,181	
		単価の内労務費の金額				589	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

# 割 増 単 価 表

7008 運搬盛土 100m			宮崎北部森林管理署 本署					
コートNo	(構造) 改良災害用 5,000m3未満	メインブロック		サブブロック		作成単位		
		宮崎	64	延岡46	556	1 m3		
局共1-4 共1-9-1	単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	6005	積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 5,000m3未満 制限- 障害なし	1.00	m3	93	93	
	4419	ルーズ積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 5,000m3未満	1.00	m3	595	595	
	4092	ダンプトラック(普通)運転経費	10t積(0%)タイヤ 普通	1/13.63	時間	10,013	735	
	4092	ダンプトラック(普通)運転経費	10t積(0%)タイヤ 普通	1/13.63	時間	10,013	735	
	4504	敷均し(路体・路床・築堤等)	3t級BD	1.00	m3	353	353	
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%					2,511	
		単 価		1.0 m3当り			2,511	
		単価の内労務費の金額					1,165	
		単価の内形成材料の金額					0	
[摘要]								

## 割 増 単 価 表

7009 崩土石除去100m		宮崎北部森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 改良災害用	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	延岡46	556	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4419	ルーズ積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 5,000m3未満	1.00	m3	595	595	
4092	ダンプトラック(普通)運転経費	10t積(0%)タイヤ 普通	1/13.63	時間	10,013	735	
4504	敷均し(路体・路床・築堤等)	3t級BD	1.00	m3	353	353	
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%				1,683	
		単 価		1.0 m3当り		1,683	
		単価の内労務費の金額				834	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							





割 増 単 価 表

7011	砂利路盤工(機械)(敷均し)		宮崎北部森林管理署 本署				
コードNo	(構造)		メインブロック		サブブロック		作成単位
林1-2 4 (1)	BH山積0.28m3[0.2m3]	舗装面仕上げ有り 10cm	宮崎	64	延岡46	556	100 m2
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
24	土木一般世話役	令和5年3月労賃	0.35	人	28,227	9,879	
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.69	人	18,818	12,984	
4015	バックホウ運転経費	第2次基準値 山積0.28m3[0.20m3]割増 0%	1.90	時間	7,099	13,488	
4184	振動ローラ運転経費	搭乗式コンパインド型 排出ガス対策型 3-4t 機械路盤工	0.20	日	33,738	6,748	
3701	再生クラッシャーラン	0-40mm	11.60	m3	5,540	64,264	割増率16%
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%				107,363	
		単 価			1.0 m2当り	1,074	
		単価の内労務費の金額				361	
		単価の内形成材料の金額				643	
[摘要] 敷砂利仕上がり厚 5-20cm適用							

# 割 増 単 価 表

7012 礫質土切土			宮崎北部森林管理署 本署				
コードNo 共1-3 3 (1)	(構造) 0.45BH 地山 5,000m3未満	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	延岡46	556	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4411	掘削 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 5,000m3未満	1.00	m3	552	552	
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%				552	
		単 価		1.0 m3当り		552	
		単価の内労務費の金額				270	
		単価の内形成材料の金額				0	
【摘要】 制限無、障害無							

### 割 増 単 価 表

7013 軟岩(I)B切土		宮崎北部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
共1-5 6 (1)	1,300kg 0.80BH 110%	宮崎	64	延岡46	556	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4463	大型ブレーカ掘削 軟岩(I)B	1,300kg 0.80BH 110%	1.00	m3	1,339	1,339	
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%				1,339	
		単 価	1.0 m3当り		1,339		
		単価の内労務費の金額				343	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 参考:森林整備保全事業建設機械経費積算要領の「機械損料の補正表」より110%							

## 割 増 単 価 表

7014 アンカー式ブロック据付		宮崎北部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	延岡46	556	20 個	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
24	土木一般世話役	令和5年3月労賃	0.14	人	28,227	3,952	
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.28	人	18,818	5,269	
1	特殊作業員	令和5年3月労賃	0.14	人	25,415	3,558	
2458	バックホウ賃料[クレーン付]	山積0.45m3[0.35m3]吊能力2.9t	1.10	供用日	7,301	8,031	
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%				20,810	
		単 価	1.0 個当り			1,041	
		単価の内労務費の金額				639	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7015 アンカー部材取付		宮崎北部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	延岡46	556	20 セット	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.11	人	18,818	2,070	
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%				2,070	
		単 価			1.0	セット当り	104
		単価の内労務費の金額				104	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							



## 割 増 単 価 表

7017 土砂安定シート設置			宮崎北部森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	延岡46	556	10 枚	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.02	人	18,818	376	
2958	土砂安定シート		10.00	枚	480	4,800	
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%				5,176	
		単 価		1.0 枚当り		518	
		単価の内労務費の金額				38	
		単価の内形成材料の金額				480	
[摘要]							



## 割 増 単 価 表

7018 吸出防止材設置			宮崎北部森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	延岡46	556	10 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.06	人	18,818	1,129	
2816	背面不織布 S-10G	t=10	11.20	m2	590	6,608	割増率12%
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%				7,737	
		単 価	1.0 m2当り			774	
		単価の内労務費の金額				113	
		単価の内形成材料の金額				661	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7019 アンカー式ブロック据付工				宮崎北部森林管理署 本署			
コードNo	(構造) 1500型		メインブロック		サブブロック		作成単位
			宮崎	64	延岡46	556	10 m2
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2955	ラップブロック擁壁	標準型1500型	19.20	個	13,000	249,600	
7014	アンカー式ブロック据付		19.20	個	1,041	19,987	
7015	アンカー部材取付		19.20	セット	104	1,997	
7016	裏込材投入及び締固		14.40	m3	9,269	133,474	
7017	土砂安定シート設置		38.30	枚	518	19,839	
7018	吸出防止材設置		10.00	m2	774	7,740	
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%				432,637	
					単 価	1.0 m2当り	43,264
					単価の内労務費の金額		5,042
					単価の内形成材料の金額		37,033
[摘要]	各数量は確認・変更すること。裏込材投入及び締固(600型 5.6m3・900型 8.4m3・1200型 11.2m3・1300型 12.1m3・1500型 14.4m3)						

## 割 増 単 価 表

7020 天端コンクリート			宮崎北部森林管理署 本署				
コードNo	(構造) 1500型 小型構造物人力打設	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	延岡46	556	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8007	コンクリート 小型構造物人力打設	施工パッケージ単価計算参照	1.60	m3	40,380	64,608	
8010	型枠 小型構造物	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m2	7,575	7,575	
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%				72,183	
		単 価		1.0 m当り		7,218	
		単価の内労務費の金額				2,658	
		単価の内形成材料の金額				4,560	
[摘要]							

### 割 増 単 価 表

7021 基礎コンクリート		宮崎北部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
	小型構造物バックホウ(クレーン機能付)打設	宮崎	64	延岡46	556	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8008	コンクリート 小型構造物バックホウ(クレーン機能付)打設	施工パッケージ単価計算参照	0.80	m3	42,260	33,808	
8010	型枠 小型構造物	施工パッケージ単価計算参照	3.30	m2	7,575	24,998	
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%				58,806	
		単 価		1.0 m当り		5,881	
		単価の内労務費の金額				3,416	
		単価の内形成材料の金額				2,339	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7022 小口止コンクリート		宮崎北部森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 1500型 無筋・鉄筋構造物バックホウ(クレーン機能付)打設	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	延岡46	556	1.6 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8009	コンクリート 無筋・鉄筋構造物バックホウ(クレーン機能付)打設	施工パッケージ単価計算参照	1.60	m3	41,770	66,832	
8011	型枠 鉄筋・無筋構造物	施工パッケージ単価計算参照	11.80	m2	8,426	99,427	
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%				166,259	
		単 価		1.0 m当り		103,912	
		単価の内労務費の金額				72,848	
		単価の内形成材料の金額				29,502	
[摘要]							



### 割 増 単 価 表

7024 キャットウォーク			宮崎北部森林管理署 本署				
コードNo 共8-6	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	延岡46	556	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
* 24	土木一般世話役	令和5年3月労賃	0.10	人	28,227	2,823	
* 6	とび工	令和5年3月労賃	0.40	人	26,389	10,556	
* 2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.40	人	18,818	7,527	
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	27.00	%	20,906	5,645	
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%				26,551	
		単 価	1.0 m当り		2,655		
		単価の内労務費の金額				2,091	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7025 アスファルト舗装			宮崎北部森林管理署 本署				
コードNo	(構造) 表層工4cm 路盤工10cm	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	延岡46	556	100 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8015	不陸整正	施工パッケージ単価計算参照	100.00	m2	115	11,500	
8005	上層路盤(車道・路肩部)	施工パッケージ単価計算参照	100.00	m2	1,027	102,700	
8006	表層(車道・路肩部)	施工パッケージ単価計算参照	100.00	m2	2,123	212,300	
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%				326,500	
		単 価			1.0 m2当り	3,265	
		単価の内労務費の金額				398	
		単価の内形成材料の金額				2,760	
[摘要]							



## 割 増 単 価 表

7026 産廃処理費 13700m		宮崎北部森林管理署 本署						
コードNo	(構造) アスコン殻 10t車	メインブロック		サブブロック		作成単位		
		宮崎	64	延岡46	556	1 m3		
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
4092	ダンプトラック(普通)運転経費	10t積(0%)タイヤ普通	1/2.48	時間	10,013	4,038		
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%					4,038	
		単 価		1.0.m3当り			4,038	
		単価の内労務費の金額					1,564	
		単価の内形成材料の金額					0	
[摘要]								

## 割 増 単 価 表

7027 埋戻工 100m			宮崎北部森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
局共1-5 共1-4	1m以上4m未満 改良災害用 5,000m3未満	宮崎	64	延岡46	556	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6005	積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 5,000m3未満 制限一 障害なし	1.00	m3	93	93	
4419	ルーズ積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 5,000m3未満	1.00	m3	595	595	
4092	ダンプトラック(普通)運転経費	10t積(0%)タイヤ普通	1/13.63	時間	10,013	735	
4092	ダンプトラック(普通)運転経費	10t積(0%)タイヤ普通	1/13.63	時間	10,013	735	
8014	埋戻し	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m3	1,727	1,727	
計						週休:4週8休以上 労務補正:3%	3,885
単 価						1.0 m3当り	3,885
単価の内労務費の金額						2,296	
単価の内形成材料の金額						106	
[摘要] 埋戻し 施工P別途加算							

## 割 増 単 価 表

7028 布団かご工		宮崎北部森林管理署 本署					
コードNo	(構造) スロープ式	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	延岡46	556	1 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8016	ふとんかご スロープ式	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m	13,660	13,660	
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%				13,660	
		単 価		1.0 m当り		13,660	
		単価の内労務費の金額				4,001	
		単価の内形成材料の金額				8,891	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7029 砂利路盤工(機械)(不陸整正+敷均し)			宮崎北部森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
局林1-2 林1-2	BH山積0.28m3[0.2m3] 舗装面仕上げ有り	宮崎	64	延岡46	556	100 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
24	土木一般世話役	令和5年3月労賃	0.35	人	28,227	9,879	
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.99	人	18,818	18,630	
4015	バックホウ運転経費	第2次基準値 山積0.28m3[0.20m3]割増 0%	3.10	時間	7,099	22,007	
4184	振動ローラ運転経費	搭乗式コンバインド型 排出ガス対策型 3-4t 機械路盤工	0.20	日	33,738	6,748	
3701	再生クッシャー	0-40mm	11.60	m3	5,540	64,264	割増率16%
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%			121,528		
		単 価	1.0 m2当り		1,215		
		単価の内労務費の金額			467		
		単価の内形成材料の金額			643		
[摘要] 敷砂利仕上がり厚 5-20cm適用							

### 割 増 単 価 表

7030 コンクリート路面工			宮崎北部森林管理署 本署				
コードNo <small>局林1-3 林1-3</small>	(構造) 厚0.15m	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	延岡46	556	100 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
* 24	土木一般世話役	令和5年3月労賃	0.20	人	28,227	5,645	
* 1	特殊作業員	令和5年3月労賃	2.30	人	25,415	58,455	
* 2	普通作業員	令和5年3月労賃	3.50	人	18,818	65,863	
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	5.00	%	129,963	6,498	
1008	路 盤 紙	クラフト紙系	112.00	m2	27	3,024	割増率12%
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.30	人	18,818	5,645	
328	丸鉄線溶接金網	6 150×150mm	110.00	m2	487	53,570	割増率10%
2	普通作業員	令和5年3月労賃	2.00	人	18,818	37,636	
524	目地材(瀝青質板)	厚10mm	2.00	m2	1,935	3,870	
3703	生コンクリート	高炉18-8-40BB	15.60	m3	26,700	416,520	割増率4%
8017	型枠 均しコンクリート	施工パッケージ単価計算参照	10.00	m2	4,311	43,110	
計					週休:4週8休以上 労務補正:3%		699,836
					単 価		1.0 m2当り
					単価の内労務費の金額		6,998
					単価の内形成材料の金額		2,163
					単価の内形成材料の金額		4,770
[摘要] 施工P型枠工(均しコンクリート)10.0m2 を別途加算							

## 割 増 単 価 表

7031 コンクリート路面工		宮崎北部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
局林1-3 林1-3	厚0.15m 路盤工10cm	宮崎	64	延岡46	556	100 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7029	砂利路盤工(機械)(不陸整正+敷均し)	BH山積0.28m3[0.2m3] 舗装面仕上げ有り	100.00	m2	1,215	121,500	
7030	コンクリート路面工	厚0.15m	100.00	m2	6,998	699,800	
8015	不陸整正	施工パッケージ単価計算参照	100.00	m2	115	11,500	
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%				832,800	
		単 価			1.0 m2当り	8,328	
		単価の内労務費の金額				2,708	
		単価の内形成材料の金額				5,423	
[摘要] 施工P型枠工(均しコンクリート)10.0m2 を別途加算							

## 割 増 単 価 表

7032 鉄筋コンクリート横断溝 300型			宮崎北部森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
局共4-2 4	コンクリート路面工と組合せ 床堀0.45BH 障害無	宮崎	64	延岡46	556	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2832	鉄筋コンクリート横断溝	300型	10.00	m	48,100	481,000	
* 24	土木一般世話役	令和5年3月労賃	0.20	人	28,227	5,645	
* 1	特殊作業員	令和5年3月労賃	0.20	人	25,415	5,083	
* 2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.80	人	18,818	15,054	
* 3011	トラッククレーン賃料	4.9t吊 (ラチェット型・油圧伸縮ソフ型)	0.20	日	37,440	7,488	
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	2.00	%	33,270	665	
24	土木一般世話役	令和5年3月労賃	0.01	人	28,227	282	
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.12	人	18,818	2,258	
6216	基礎砕石工	20cm以下 0.80BH	7.40	m <sup>2</sup>	842	6,231	
4452	埋戻工D	タンパ	1.00	m <sup>3</sup>	2,691	2,691	
4424	床堀 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 制限一 障害無	3.00	m <sup>3</sup>	357	1,071	
3701	再生クラッシャーラン	0-40mm	0.90	m <sup>3</sup>	5,540	4,986	割増率20%
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%				532,454	
				単 価	1.0 m当り	53,245	
						単価の内労務費の金額	3,697
						単価の内形成材料の金額	48,599
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7033 コンクリートブロック積 (1131 災2)		宮崎北部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
<small>局共5-3 共10-3</small>	胴込・裏込材(砕石)有り 1型	宮崎	64	延岡46	556	29.5 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3353	コンクリートブロック積工(手間のみ)【標準】	昼間施工	29.50	m2	12,200	359,900	
3824	コンクリートブロック		29.50	m3	6,920	204,140	
3702	生コンクリート	高炉18-8-40BB小型車割増	12.60	m3	27,700	349,020	
7001	胴込・裏込材(砕石)		5.80	m3	11,370	65,946	
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%				979,006	
		単 価			1.0 m2当り	33,187	
		単価の内労務費の金額				799	
		単価の内形成材料の金額				20,025	
[摘要] 各数量は別表により修正、生コンクリート(小型車割増・見積)、施工P:胴込・裏込材(砕石)を別途加算							





## 割 増 単 価 表

7035 天端コンクリート		宮崎北部森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 1200型 小型構造物人力打設	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	延岡46	556	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8007	コンクリート 小型構造物人力打設	施工パッケージ単価計算参照	1.30	m3	40,380	52,494	
8010	型枠 小型構造物	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m2	7,575	7,575	
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%				60,069	
		単 価			1.0 m当り	6,007	
		単価の内労務費の金額				2,302	
		単価の内形成材料の金額				3,705	
[摘要]							

# 割 増 単 価 表

7036	笠コンクリート	宮崎北部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
	1200型 小型構造物人力打設	宮崎	64	延岡46	556	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8007	コンクリート 小型構造物人力打設	施工パッケージ単価計算参照	3.10	m3	40,380	125,178	
8010	型枠 小型構造物	施工パッケージ単価計算参照	12.50	m2	7,575	94,688	
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%				219,866	
単 価				1.0 m当り		21,987	
単価の内労務費の金額						13,151	
単価の内形成材料の金額						8,835	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7037 小口止コンクリート		宮崎北部森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 1200型 無筋・鉄筋構造物バックホウ(クレーン機能付)打設	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	延岡46	556	2 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8009	コンクリート 無筋・鉄筋構造物バックホウ(クレーン機能付)打設	施工パッケージ単価計算参照	2.00	m3	41,770	83,540	
8011	型枠 鉄筋・無筋構造物	施工パッケージ単価計算参照	15.00	m2	8,426	126,390	
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%				209,930	
		単 価			1.0 m当り	104,965	
		単価の内労務費の金額				73,901	
		単価の内形成材料の金額				29,502	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7038 産廃処理費 15000m		宮崎北部森林管理署 本署					
コードNo	(構造) アスコン殻 10t車	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	延岡46	556	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4092	ダンプトラック(普通)運転経費	10t積(0%)タイヤ普通	1/2.32	時間	10,013	4,316	
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%				4,316	
		単 価			1.0 m3当り	4,316	
		単価の内労務費の金額				1,672	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7039 低補強土壁撤去		宮崎北部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	延岡46	556	100 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	普通作業員	令和5年3月労賃	2.60	人	18,818	48,927	5.1人/2
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%				48,927	
		単 価			1.0 m2当り	489	
		単価の内労務費の金額				489	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7040 鉄筋コンクリート横断溝150型撤去		宮崎北部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	延岡46	556	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.15	人	18,818	2,823	0.3人/2
3011	トラッククレーン賃料	4.9 t 吊 (ラチスジブ型・油圧伸縮ジブ型)	0.05	日	37,440	1,872	0.1日/2
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%			4,695		
		単 価	1.0 m当り		470		
		単価の内労務費の金額			282		
		単価の内形成材料の金額			0		
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7041 笠コンクリート		宮崎北部森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 1500型 小型構造物人力打設	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	延岡46	556	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8007	コンクリート 小型構造物人力打設	施工パッケージ単価計算参照	2.80	m3	40,380	113,064	
8010	型枠 小型構造物	施工パッケージ単価計算参照	11.70	m2	7,575	88,628	
計		週休:4週8休以上 労務補正:3%				201,692	
		単 価			1.0 m当り	20,169	
		単価の内労務費の金額				12,188	
		単価の内形成材料の金額				7,980	
[摘要]							



# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				登録番号		コードNo.	
胴込・裏込材(碎石)				8001		施工パ-042-1	
積算単位				条件区分			
標準単価				間知・平・連節・緑化ブロック			
積算単価				再生碎石 RC-40			
m3				6,559.20			
11,370.00							
機労材		代表規格		構成比	基準単価	宮崎	
K(機械)				*印:賃料	10.20		
K1	バックホウ(クローラ型) [標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t			*	10.20	9,848	12,000
K2	-			-	-	-	-
K3	-			-	-	-	-
R(労務)				65.95			
R1	普通作業員			39.35	21,600	18,818	
R2	特殊作業員			15.00	24,700	25,415	
R3	運転手(特殊)			11.06	24,600	26,172	
R4	-			-	-	-	-
Z(材料)				23.85			
Z1	再生クラッシャー RC-40 見積価格			20.49	1,200	5,540	
Z2	軽油 1.2号 パトロール給油			3.36	115	143	
Z3	-			-	-	-	-
Z4	-			-	-	-	-
S(市場単価)				-	-	-	-
計算式							
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 6,559.20 \times \left( \frac{10.20}{100} \times \frac{12,000}{9,848} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{10.20}{10.20} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \\ & + \left( \frac{39.35}{100} \times \frac{18,818}{21,600} + \frac{15.00}{100} \times \frac{25,415}{24,700} + \frac{11.06}{100} \times \frac{26,172}{24,600} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{65.95}{39.35 + 15.00 + 11.06 + 0} \\ & + \left( \frac{20.49}{100} \times \frac{5,540}{1,200} + \frac{3.36}{100} \times \frac{143}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{23.85}{20.49 + 3.36 + 0} \\ & + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \end{aligned}$							
積算単価 = 11,370.00							
週休:4週8休以上 労務補正:3%							

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
基面整正	m2	430.00	374.70	8002	施工パ-017-1	
条件区分						
-						
-						
-						
-						
-						
-						
-						
-						
-						
機労材	代表規格			構成比	基準単価	宮崎
K(機械)				*印:賃料	0.00	
	K1	-		-		
	K2	-		-		
	K3	-		-		
R(労務)					100.00	
	R1	普通作業員			100.00	21,600
	R2	-		-		
	R3	-		-		
	R4	-		-		
Z(材料)					0.00	
	Z1	-		-		
	Z2	-		-		
	Z3	-		-		
	Z4	-		-		
S(市場単価)						
計算式						
$  \begin{aligned}  \text{積算単価} = & 430.00 \times \left( \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{0.00}{100.00} \\  & + \left( \frac{100.00}{100} \times \frac{18,818}{21,600} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{100.00}{100.00} \\  & + \left( \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{0.00}{0.00} \\  & + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0.00}{100} - \frac{0.00}{100.00} - \frac{0.00}{0.00}  \end{aligned}  $						
積算単価 = 374.70						
週休:4週8休以上 労務補正:3%						

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
天端コンクリート				m3	50,892.00	64,760.00	8003	施工パ-047-1	
条件区分									
生コンクリート規格		18-8-25(高炉)							
養生工の種類		一般養生							
機労材		代表規格				構成比	基準単価	宮崎	
K(機械)						*印:賃料	3.15		
	K1	バックホウ(クローラ型)[標準型・クレーン機能付・排気ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t				*	3.15	9,848	12,000
	K2	-					-		
	K3	-					-		
R(労務)							66.15		
	R1	型わく工					21.50	26,300	26,605
	R2	普通作業員					15.80	21,600	18,818
	R3	土木一般世話役					11.64	25,500	28,227
Z(材料)	R4	特殊作業員					6.28	24,700	25,415
							30.70		
	Z1	生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60% 高炉18-8-40BB小型車割増					29.26	14,500	27,700
	Z2	軽油 1.2号 パトロール給油					1.44	115	143
	Z3	-					-		
Z4	-					-			
S(市場単価)	-					-			
計算式									
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 50,892.00 \times \left( \frac{3.15}{100} \times \frac{12,000}{9,848} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{3.15}{3.15} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \\ & + \left( \frac{21.50}{100} \times \frac{26,605}{26,300} + \frac{15.80}{100} \times \frac{18,818}{21,600} + \frac{11.64}{100} \times \frac{28,227}{25,500} + \frac{6.28}{100} \times \frac{25,415}{24,700} \right) \times \frac{66.15}{66.15} \\ & + \left( \frac{29.26}{100} \times \frac{27,700}{14,500} + \frac{1.44}{100} \times \frac{143}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{30.70}{30.70} \\ & + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \end{aligned}$									
積算単価 = 64,760.00									
週休:4週8休以上 労務補正:3%									

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
現場打基礎コンクリート				m3	66,104.00	81,360.00	8004	施工パ-046-1	
条件区分									
生コンクリート規格		18-8-25(高炉)							
基礎碎石の有無		有り							
養生工の種類		一般養生・特殊養生(練炭)							
機労材		代表規格				構成比	基準単価	宮崎	
K(機械)						*印:賃料	2.58		
	K1	バックホウ(クローラ型)[標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t				*	1.82	9,848	12,000
	K2	バックホウ(クローラ型)[標準型・排出ガス対策型(2011年規制)] 山積0.8m3(平積0.6m3)				*	0.76	8,808	11,154
	K3	-					-		
R(労務)							69.99		
	R1	普通作業員					20.83	21,600	18,818
	R2	型わく工					20.45	26,300	26,605
	R3	土木一般世話役					9.33	25,500	28,227
	R4	特殊作業員					8.70	24,700	25,415
Z(材料)							27.43		
	Z1	生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60% 高炉18-8-40BB小型車割増					22.52	14,500	27,700
	Z2	軽油 1.2号 パトロール給油					1.42	115	143
	Z3	-					-		
	Z4	-					-		
S(市場単価)		-					-		
計算式									
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 66,104.00 \times \left( \left( \frac{1.82}{100} \times \frac{12,000}{9,848} + \frac{0.76}{100} \times \frac{11,154}{8,808} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} \right) \times \frac{2.58}{1.82 + 0.76 + --} \right. \\ & + \left( \frac{20.83}{100} \times \frac{18,818}{21,600} + \frac{20.45}{100} \times \frac{26,605}{26,300} + \frac{9.33}{100} \times \frac{28,227}{25,500} + \frac{8.70}{100} \times \frac{25,415}{24,700} \right) \times \frac{69.99}{20.83 + 20.45 + 9.33 + 8.70} \\ & + \left( \frac{22.52}{100} \times \frac{27,700}{14,500} + \frac{1.42}{100} \times \frac{143}{115} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} \right) \times \frac{27.43}{22.52 + 1.42 + -- + --} \\ & \left. + \frac{--}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{100}{100} \times \frac{--}{2.58} + \frac{100}{100} \times \frac{--}{69.99} + \frac{100}{100} \times \frac{--}{27.43} + \frac{0.00}{0.00} \right) \end{aligned}$									
積算単価 = 81,360.00									
週休:4週8休以上 労務補正:3%									

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.		
上層路盤(車道・路肩部)	m2	543.99	1,027.00	8005	施工パ-178-9		
条件区分							
材料	再生粒度調整碎石 RM-40						
平均幅員	-						
1層当り平均仕上り厚	-						
全仕上り厚	10cm						
施工区分	1層施工						
瀝青材料種類	-						
機労材	代表規格			構成比	基準単価	宮崎	
K(機械)				*印:賃料	10.38		
	K1	モータグレーダ[土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)] ブレード幅3.1m			4.20	18,300	16,100
	K2	ロードローラ[マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)] 運転質量10t 締固め幅2.1m			3.25	13,600	12,400
	K3	タイヤローラ[普通型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 質量8~20t		*	1.06	4,485	5,307
R(労務)					30.75		
	R1	運転手(特殊)			14.14	24,600	26,172
	R2	特殊作業員			4.97	24,700	25,415
	R3	普通作業員			4.74	21,600	18,818
	R4	土木一般世話役			1.36	25,500	28,227
Z(材料)					58.87		
	Z1	再生粒度調整碎石 RM-40 見積価格			56.09	240,000	614,000
	Z2	軽油 1.2号 バトロール給油			2.28	115	143
	Z3	-			-		
	Z4	-			-		
S(市場単価)					-		
計算式							
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 543.99 \times \left( \frac{4.20}{100} \times \frac{16,100}{18,300} + \frac{3.25}{100} \times \frac{12,400}{13,600} + \frac{1.06}{100} \times \frac{5,307}{4,485} \right) \times \frac{10.38}{4.20 + 3.25 + 1.06} \\ & + \left( \frac{14.14}{100} \times \frac{26,172}{24,600} + \frac{4.97}{100} \times \frac{25,415}{24,700} + \frac{4.74}{100} \times \frac{18,818}{21,600} + \frac{1.36}{100} \times \frac{28,227}{25,500} \right) \times \frac{30.75}{14.14 + 4.97 + 4.74 + 1.36} \\ & + \left( \frac{56.09}{100} \times \frac{614,000}{240,000} + \frac{2.28}{100} \times \frac{143}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{58.87}{56.09 + 2.28 + 0 + 0} \\ & + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{10.38}{100} - \frac{30.75}{100} - \frac{58.87}{100} - \frac{0.00}{100} \end{aligned}$							
積算単価 = 1,027.00							
週休:4週8休以上 労務補正:3%							

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
表層(車道・路肩部)	m2	1,527.80	2,123.00	8006	施工パ-185-83	
条件区分						
平均幅員	3.0m超					
1層当り平均仕上り厚	4cm					
材料	密粒度アスファルト混合物(20)					
瀝青材料種類	プライムコート PK-3					
機労材	代表規格			構成比	基準単価	宮崎
K(機械)			*印: 賃料	1.58		
K1	アスファルトフィニッシャ[ホイール型・排出ガス対策型(2011年規制)] 舗装幅2.3~6.0m		*	1.02	29,510	31,942
K2	ロードローラ[マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)] 質量10t 締固め幅2.1m		*	0.16	4,485	5,172
K3	タイヤローラ[普通型・排出ガス対策型(2011年規制)] 質量13t		*	0.16	4,485	5,307
R(労務)				10.02		
R1	普通作業員			3.67	21,600	18,818
R2	特殊作業員			2.09	24,700	25,415
R3	運転手(特殊)			2.04	24,600	26,172
R4	土木一般世話役			0.69	25,500	28,227
Z(材料)				88.40		
Z1	アスファルト混合物 密粒度AS混合物(20) 小口見積価格			80.30	480,000	708,000
Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用			7.54	92	101
Z3	軽油 1.2号 パトロール給油			0.48	115	143
Z4	-			-		
S(市場単価)				-		
計算式	$\begin{aligned} \text{積算単価} &= 1,527.80 \times \left( \left( \frac{1.02}{100} \times \frac{31,942}{29,510} + \frac{0.16}{100} \times \frac{5,172}{4,485} + \frac{0.16}{100} \times \frac{5,307}{4,485} \right) \times \frac{1.58}{100} \right. \\ &+ \left( \frac{3.67}{100} \times \frac{18,818}{21,600} + \frac{2.09}{100} \times \frac{25,415}{24,700} + \frac{2.04}{100} \times \frac{26,172}{24,600} + \frac{0.69}{100} \times \frac{28,227}{25,500} \right) \times \frac{10.02}{100} \\ &+ \left. \left( \frac{80.30}{100} \times \frac{708,000}{480,000} + \frac{7.54}{100} \times \frac{101}{92} + \frac{0.48}{100} \times \frac{143}{115} + \frac{0}{100} \right) \times \frac{88.40}{100} \right) \\ &+ \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{1.58}{100} + \frac{10.02}{100} + \frac{88.40}{100} + \frac{0.00}{100} \end{aligned}$					
	積算単価 = 2,123.00					
週休: 4週8休以上 労務補正: 3%						

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コトNo.	
コンクリート 小型構造物人力打設				m3	28,111.00	40,380.00	8007	施工パ-137-58	
条件区分									
構造物種別	小型構造物								
打設工法	人力打設								
コンクリート規格	24-12-25(20)(高炉)								
設計日打設量	-								
養生工の種類	一般養生								
圧送管延長距離区分	-								
現場内小運搬の有無	無し								
打設高さ、水平打設距離	-								
機労材	代表規格						構成比	基準単価	宮崎
K(機械)							*印:賃料	0.00	
	K1	-							
	K2	-							
	K3	-							
R(労務)							44.55		
	R1	普通作業員					25.54	21,600	18,818
	R2	特殊作業員					8.75	24,700	25,415
	R3	土木一般世話役					7.99	25,500	28,227
	R4	-							
Z(材料)							55.45		
	Z1	生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55% 高炉18-8-40BB小型車割増					55.45	15,150	27,700
	Z2	-							
	Z3	-							
	Z4	-							
S(市場単価)									
計算式									
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 28,111.00 \times \left( \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} \right) \times 0.00 \\ & + \left( \frac{25.54}{100} \times \frac{18,818}{21,600} + \frac{8.75}{100} \times \frac{25,415}{24,700} + \frac{7.99}{100} \times \frac{28,227}{25,500} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} \right) \times 44.55 \\ & + \left( \frac{55.45}{100} \times \frac{27,700}{15,150} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} \right) \times 55.45 \\ & + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0.00}{100} - \frac{44.55}{100} - \frac{55.45}{100} + \frac{0.00}{100} \end{aligned}$									
積算単価 = 40,380.00									
週休:4週8休以上 労務補正:3%									

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コートNo.		
コンクリート 小型構造物バックホウ(クレーン機能付)打設	m3	28,968.00	42,260.00	8008	施工パ-137-52		
条件区分							
構造物種別	小型構造物						
打設工法	バックホウ(クレーン機能付)打設						
コンクリート規格	24-12-25(20)(高炉)						
設計日打設量	-						
養生工の種類	一般養生						
圧送管延長距離区分	-						
現場内小運搬の有無	-						
打設高さ、水平打設距離	-						
機労材	代表規格			構成比	基準単価	宮崎	
K(機械)				*印:賃料	4.43		
	K1	バックホウ(クローラ型)(標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排気ガス対策型(第3次基準値))山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t		*	4.18	9,848	12,000
	K2	-					
	K3	-					
R(労務)					39.79		
	R1	普通作業員			12.91	21,600	18,818
	R2	特殊作業員			11.03	24,700	25,415
	R3	運転手(特殊)			6.76	24,600	26,172
	R4	土木一般世話役			6.39	25,500	28,227
Z(材料)					55.78		
	Z1	生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55% 高炉18-8-40BB小型車割増			53.83	15,150	27,700
	Z2	軽油 1.2号 パトロール給油			1.84	115	143
	Z3	-					
	Z4	-					
S(市場単価)							
計算式							
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 28,968.00 \times \left( \left( \frac{4.18}{100} \times \frac{12,000}{9,848} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{4.43}{4.18} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \\ & + \left( \frac{12.91}{100} \times \frac{18,818}{21,600} + \frac{11.03}{100} \times \frac{25,415}{24,700} + \frac{6.76}{100} \times \frac{26,172}{24,600} + \frac{6.39}{100} \times \frac{28,227}{25,500} \right) \times \frac{39.79}{12.91 + 11.03 + 6.76 + 6.39} \\ & + \left( \frac{53.83}{100} \times \frac{27,700}{15,150} + \frac{1.84}{100} \times \frac{143}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{55.78}{53.83 + 1.84 + 0 + 0} \\ & + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{4.43}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{39.79}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{55.78}{100} \times \frac{0}{0} \end{aligned}$							
積算単価 = 42,260.00.							
週休:4週8休以上 労務補正:3%							



# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称		積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.		
コンクリート 無筋・鉄筋構造物バックホウ(クレーン機能付)打設		m3	28,266.00	41,770.00	8009	施工パ-137-23		
条件区分								
構造物種別	無筋・鉄筋構造物							
打設工法	バックホウ(クレーン機能付)打設							
コンクリート規格	24-12-25(20)(高炉)							
設計日打設量	-							
養生工の種類	一般養生							
圧送管延長距離区分	-							
現場内小運搬の有無	-							
打設高さ、水平打設距離	-							
機労材		代表規格			構成比	基準単価	宮崎	
K(機械)					*印:賃料	4.53		
	K1	バックホウ(クローラ型)[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排ガス対策型(第3次基準値)]山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t			*	4.28	9,848	12,000
	K2	-				-		
	K3	-				-		
R(労務)						37.78		
	R1	特殊作業員				11.31	24,700	25,415
	R2	普通作業員				10.72	21,600	18,818
	R3	運転手(特殊)				6.93	24,600	26,172
	R4	土木一般世話役				6.55	25,500	28,227
Z(材料)						57.69		
	Z1	生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55% 高炉18-8-40BB小型車割増				55.69	15,150	27,700
	Z2	軽油 1.2号 バトロール給油				1.89	115	143
	Z3	-				-		
	Z4	-				-		
S(市場単価)		-				-		
計算式								
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 28,266.00 \times \left\{ \left( \frac{4.28}{100} \times \frac{12,000}{9,848} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{4.53}{4.28} + \left( \frac{11.31}{100} \times \frac{25,415}{24,700} + \frac{10.72}{100} \times \frac{18,818}{21,600} + \frac{6.93}{100} \times \frac{26,172}{24,600} + \frac{6.55}{100} \times \frac{28,227}{25,500} \right) \times \frac{37.78}{11.31 + 10.72 + 6.93 + 6.55} \right. \\ & + \left( \frac{55.69}{100} \times \frac{27,700}{15,150} + \frac{1.89}{100} \times \frac{143}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{57.69}{55.69 + 1.89 + 0} \\ & \left. + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{4.53}{37.78} + \frac{0}{100} \times \frac{57.69}{0.00} \right\} \\ \text{積算単価} = & 41,770.00 \end{aligned}$								
週休:4週8休以上 労務補正:3%								

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.
型枠 小型構造物				m2	7,775.20	7,575.00	8010	施工パ-139-2
条件区分								
型枠の種類		一般型枠						
構造物の種類		小型構造物						
機労材		代表規格				構成比	基準単価	宮崎
K(機械)						*印:賃料	0.00	
	K1	-						
	K2	-						
	K3	-						
R(労務)						100.00		
	R1	型わく工				45.16	26,300	26,605
	R2	普通作業員				30.69	21,600	18,818
	R3	土木一般世話役				11.11	25,500	28,227
	R4	-						
Z(材料)						0.00		
	Z1	-						
	Z2	-						
	Z3	-						
	Z4	-						
S(市場単価)		-						
計算式								
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 7,775.20 \times \left( \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{0.00}{100} \\ & + \left( \frac{45.16}{100} \times \frac{26,605}{26,300} + \frac{30.69}{100} \times \frac{18,818}{21,600} + \frac{11.11}{100} \times \frac{28,227}{25,500} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{100.00}{45.16 + 30.69 + 11.11 + 0} \\ & + \left( \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{0.00}{0} \\ & + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0.00}{100} - \frac{0.00}{100.00} - \frac{0.00}{0.00} \end{aligned}$								
積算単価 = 7,575.00								
週休:4週8休以上 労務補正:3%								

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.
型枠 鉄筋・無筋構造物				m2	8,607.20	8,426.00	8011	施工パ-139-1
条件区分								
型枠の種類		一般型枠						
構造物の種類		鉄筋・無筋構造物						
機労材		代表規格				構成比	基準単価	宮崎
K(機械)						*印:賃料	0.00	
	K1	-						
	K2	-						
	K3	-						
R(労務)						100.00		
	R1	型わく工				47.45	26,300	26,605
	R2	普通作業員				24.97	21,600	18,818
	R3	土木一般世話役				8.89	25,500	28,227
	R4	-						
Z(材料)						0.00		
	Z1	-						
	Z2	-						
	Z3	-						
	Z4	-						
S(市場単価)		-						
計算式								
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 8,607.20 \times \left( \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} \right) \times 0.00 \\ & + \left( \frac{47.45}{100} \times \frac{26,605}{26,300} + \frac{24.97}{100} \times \frac{18,818}{21,600} + \frac{8.89}{100} \times \frac{28,227}{25,500} + \frac{0}{100} \right) \times 100.00 \\ & + \left( \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} \right) \times 0.00 \\ & + \frac{0}{100} \times 0 + \frac{0.00}{100} - \frac{0.00}{100.00} - \frac{0.00}{0.00} \end{aligned}$								
積算単価 = 8,426.00								
週休:4週8休以上 労務補正:3%								

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コートNo.	
舗装版破碎	m2	167.88	177.50	8012	施工パ-215-1	
条件区分						
舗装版種別	アスファルト舗装版					
障害等の有無	無し					
騒音振動対策	不要					
舗装版厚	15cm以下					
Co+As(カー)舗装によるアスファルト舗装版厚	-					
積込作業の有無	有り					
機労材 代表規格						
K(機械)			*印:賃料	構成比	基準単価	宮崎
	K1	バックホウ(クローラ型)[標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.45m3(平積0.35m3)	*	9.68	5,428	6,592
	K2	-	-	-	-	-
	K3	-	-	-	-	-
R(労務)				82.20		
	R1	土木一般世話役		28.85	25,500	28,227
	R2	運転手(特殊)		28.25	24,600	26,172
	R3	普通作業員		25.10	21,600	18,818
	R4	-	-	-	-	-
Z(材料)				8.12		
	Z1	軽油 1.2号 パトロール給油		8.12	115	143
	Z2	-	-	-	-	-
	Z3	-	-	-	-	-
	Z4	-	-	-	-	-
S(市場単価)				-		
計算式						
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 167.88 \times \left( \frac{9.68}{100} \times \frac{6,592}{5,428} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{9.68}{9.68} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \\ & + \left( \frac{28.85}{100} \times \frac{28,227}{25,500} + \frac{28.25}{100} \times \frac{26,172}{24,600} + \frac{25.10}{100} \times \frac{18,818}{21,600} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{82.20}{82.20} + \frac{28.85}{100} + \frac{28.25}{100} + \frac{25.10}{100} + \frac{0}{100} \\ & + \left( \frac{8.12}{100} \times \frac{143}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{8.12}{8.12} + \frac{8.12}{100} + \frac{0}{100} + \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \\ & + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \end{aligned}$						
積算単価 = 177.50						
週休:4週8休以上 労務補正:3%						

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.
舗装版切断				m	562.41	568.80	8013	施工パ-216-1
条件区分								
舗装版種別		アスファルト舗装版						
アスファルト舗装版厚		15cm以下						
コンクリート舗装版厚		-						
コンクリート+アスファルト(カバー)舗装版の全体厚		-						
機労材		代表規格				構成比	基準単価	宮崎
K(機械)						*印:賃料	6.24	
	K1	コンクリートカッタ[パキューム式・湿式] 切削深20cm級 ブレード径56cm					4.22	5,460
	K2	-					-	
	K3	-					-	
R(労務)							54.57	
	R1	特殊作業員					19.07	24,700
	R2	土木一般世話役					9.53	25,500
	R3	普通作業員					8.29	21,600
	R4	-					-	
Z(材料)							39.19	
	Z1	コンクリートカッタ (ブレード) 径22インチ					36.35	85,250
	Z2	ガソリン レギュラー スタンド					1.92	131
	Z3	-					-	
	Z4	-					-	
S(市場単価)		-					-	
計算式								
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 562.41 \times \left\{ \left( \frac{4.22}{100} \times \frac{5,460}{5,460} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{6.24}{4.22} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right\} \\ & + \left\{ \frac{19.07}{100} \times \frac{24,700}{24,700} + \frac{9.53}{100} \times \frac{25,500}{25,500} + \frac{8.29}{100} \times \frac{21,600}{21,600} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right\} \times 54.57 \\ & + \left\{ \frac{36.35}{100} \times \frac{85,250}{85,250} + \frac{1.92}{100} \times \frac{131}{131} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right\} \times 39.19 \\ & + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{6.24}{6.24} + \frac{0}{100} \times \frac{54.57}{54.57} + \frac{0}{100} \times \frac{39.19}{39.19} + \frac{0.00}{100} \times \frac{0.00}{0.00} \end{aligned}$								
積算単価 = 568.80								
週休:4週8休以上 労務補正:3%								

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称			積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コトNo.		
埋戻し			m3	1,795.10	1,727.00	8014	施工パ-019-3		
条件区分									
施工方法		最大埋戻幅1m以上4m未満							
土質		-							
締固めの有無		-							
機労材		代表規格				構成比	基準単価	宮崎	
K(機械)		*印: 賃料				12.45			
	K1	バックホウ(クローラ型)[標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積0.8m3(平積0.6m3)				10.67	18,400	18,400	
	K2	振動ローラ(舗装用)[ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t				*	1,560	1,960	
	K3	タンパ及びランマ 質量60~80kg				*	471	632	
R(労務)						82.78			
	R1	普通作業員				51.55	21,600	18,818	
	R2	特殊作業員				22.61	24,700	25,415	
	R3	運転手(特殊)				8.62	24,600	26,172	
	R4	-				-			
Z(材料)						4.77			
	Z1	軽油 1.2号 パトロール給油				4.67	115	143	
	Z2	ガソリン レギュラー スタンド				0.10	131	157	
	Z3	-				-			
	Z4	-				-			
S(市場単価)		-				-			
計算式									
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 1,795.10 \times \left( \frac{10.67}{100} \times \frac{18,400}{18,400} + \frac{1.68}{100} \times \frac{1,960}{1,560} + \frac{0.10}{100} \times \frac{632}{471} \right) \times \frac{12.45}{10.67 + 1.68 + 0.10} \\ & + \left( \frac{51.55}{100} \times \frac{18,818}{21,600} + \frac{22.61}{100} \times \frac{25,415}{24,700} + \frac{8.62}{100} \times \frac{26,172}{24,600} + \frac{82.78}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{82.78}{51.55 + 22.61 + 8.62 + 82.78} \\ & + \left( \frac{4.67}{100} \times \frac{143}{115} + \frac{0.10}{100} \times \frac{157}{131} + \frac{4.77}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{4.77}{4.67 + 0.10 + 4.77} \\ & + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{12.45}{100} + \frac{82.78}{100} + \frac{4.77}{100} + \frac{0.00}{100} \end{aligned}$									
積算単価 = 1,727.00									
週休: 4週8休以上 労務補正: 3%									

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コートNo.	
不陸整正	m2	112.53	114.80	8015	施工パ-175-1	
条件区分						
補足材料の有無	無し					
補足材料平均厚さ	-					
補足材料	-					
機労材	代表規格			構成比	基準単価	宮崎
K(機械)	*印:賃料			25.67		
K1	モータグレーダ[土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)] ブレード幅3.1m			12.66	18,300	16,100
K2	ロードローラ[マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)] 運転質量10t 締固め幅2.1m			9.81	13,600	12,400
K3	タイヤローラ[普通型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 質量8~20t			*	4,485	5,307
R(労務)				67.46		
R1	運転手(特殊)			42.61	24,600	26,172
R2	特殊作業員			13.11	24,700	25,415
R3	普通作業員			9.55	21,600	18,818
R4	土木一般世話役			2.19	25,500	28,227
Z(材料)				6.87		
Z1	軽油 1.2号 パトロール給油			6.87	115	143
Z2	-			-		
Z3	-			-		
Z4	-			-		
S(市場単価)	-			-		
計算式						
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 112.53 \times \left( \frac{12.66}{100} \times \frac{16,100}{18,300} + \frac{9.81}{100} \times \frac{12,400}{13,600} + \frac{3.20}{100} \times \frac{5,307}{4,485} \right) \times \frac{25.67}{12.66 + 9.81 + 3.20} \\ & + \left( \frac{42.61}{100} \times \frac{26,172}{24,600} + \frac{13.11}{100} \times \frac{25,415}{24,700} + \frac{9.55}{100} \times \frac{18,818}{21,600} + \frac{2.19}{100} \times \frac{28,227}{25,500} \right) \times \frac{67.46}{42.61 + 13.11 + 9.55 + 2.19} \\ & + \left( \frac{6.87}{100} \times \frac{143}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{6.87}{6.87 + 0 + 0} \\ & + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \end{aligned}$						
積算単価 = 114.80						
週休:4週8休以上 労務補正:3%						

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称		積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
ふとんかご スロープ式		m	12,755.00	13,660.00	8016	施工パ-119-2	
条件区分							
作業区分	設置						
ふとんかご種別	スロープ式						
ふとんかご規格	高さ50cm×幅120cm						
機労材		代表規格			構成比	基準単価	宮崎
K(機械)				*印:賃料	6.00		
	K1	バックホウ(クローラ型)[標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積0.8m3(平積0.6m3)			6.00	18,400	18,400
	K2	-			-		
	K3	-			-		
R(労務)					32.51		
	R1	普通作業員			16.85	21,600	18,818
	R2	特殊作業員			5.59	24,700	25,415
	R3	土木一般世話役			5.22	25,500	28,227
	R4	運転手(特殊)			4.85	24,600	26,172
Z(材料)					61.49		
	Z1	詰石 割栗石 150~200mm 見積価格			27.40	6,325	6,910
	Z2	ふとんかご 角形パネルタイプ GS-3 線径4.0mm(#8)網目13cm 50cm×120cm			26.34	3,360	3,920
	Z3	軽油 1.2号 パトロール給油			2.32	115	143
	Z4	-			-		
S(市場単価)					-		
計算式							
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 12,755.00 \times \left( \left( \frac{6.00}{100} \times \frac{18,400}{18,400} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{6.00}{6.00} + \frac{16.85}{100} \times \frac{18,818}{18,818} + \frac{5.59}{100} \times \frac{25,415}{24,700} + \frac{5.22}{100} \times \frac{28,227}{25,500} + \frac{4.85}{100} \times \frac{26,172}{24,600} \right) \times \frac{32.51}{16.85 + 5.59 + 5.22 + 4.85} \\ & + \left( \frac{27.40}{100} \times \frac{6,910}{6,325} + \frac{26.34}{100} \times \frac{3,920}{3,360} + \frac{2.32}{100} \times \frac{143}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{61.49}{27.40 + 26.34 + 2.32 + 0} \\ & + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} - \frac{6.00}{100} - \frac{32.51}{100} - \frac{61.49}{100} - \frac{0.00}{100} \end{aligned}$							
積算単価 = 13,660.00							
週休:4週8休以上 労務補正:3%							



# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コートNo.
型枠 均しコンクリート				m2	4,374.30	4,311.00	8017	施工パ-139-5
条件区分								
型枠の種類		一般型枠						
構造物の種類		均しコンクリート						
機労材		代表規格				構成比	基準単価	宮崎
K(機械)						*印:賃料	0.00	
	K1	-						
	K2	-						
	K3	-						
R(労務)							100.00	
	R1	型わく工					59.45	26,300
	R2	普通作業員					19.66	21,600
	R3	土木一般世話役					5.64	25,500
	R4	-						
Z(材料)							0.00	
	Z1	-						
	Z2	-						
	Z3	-						
	Z4	-						
S(市場単価)		-						
計算式								
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 4,374.30 \times \left( \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times 0.00 \\ & + \left( \frac{59.45}{100} \times \frac{26,605}{26,300} + \frac{19.66}{100} \times \frac{18,818}{21,600} + \frac{5.64}{100} \times \frac{28,227}{25,500} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times 100.00 \\ & + \left( \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times 0.00 \\ & + \frac{0}{100} \times 0 + \frac{0.00}{100} - \frac{0.00}{100.00} - \frac{0.00}{0.00} \frac{0.00}{0.00} \end{aligned}$								
積算単価 = 4,311.00								
週休:4週8休以上 労務補正:3%								

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称		積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コートNo.
舗装版破碎 コンクリート舗装版		m2	167.88	177.50	8018	施工パ-215-13
条件区分						
舗装版種別	コンクリート舗装版					
障害等の有無	無し					
騒音振動対策	不要					
舗装版厚	15cm以下					
Co+As(カバー)舗装によるアスファルト舗装版厚	-					
積込作業の有無	有り					
機労材 代表規格						
K(機械)				*印:賃料	9.68	
	K1	バックホウ(クローラ型)[標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		*	9.68	5,428 6,592
	K2	-			-	
	K3	-			-	
R(労務)					82.20	
	R1	土木一般世話役			28.85	25,500 28,227
	R2	運転手(特殊)			28.25	24,600 26,172
	R3	普通作業員			25.10	21,600 18,818
	R4	-			-	
Z(材料)					8.12	
	Z1	軽油 1.2号 パトロール給油			8.12	115 143
	Z2	-			-	
	Z3	-			-	
	Z4	-			-	
S(市場単価)					-	
計算式						
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 167.88 \times \left( \left( \frac{9.68}{100} \times \frac{6,592}{5,428} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{9.68}{9.68} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \\ & + \left( \frac{28.85}{100} \times \frac{28,227}{25,500} + \frac{28.25}{100} \times \frac{26,172}{24,600} + \frac{25.10}{100} \times \frac{18,818}{21,600} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{82.20}{28.85 + 28.25 + 25.10 + 0} \\ & + \left( \frac{8.12}{100} \times \frac{143}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{8.12}{8.12 + 0 + 0 + 0} \\ & + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{9.68}{100} + \frac{82.20}{100} + \frac{8.12}{100} + \frac{0.00}{100} \end{aligned}$						
積算単価 = 177.50						
週休:4週8休以上 労務補正:3%						

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コートNo.
舗装版切断 コンクリート舗装版				m	1,068.70	1,079.00	8019	施工パ-216-4
条件区分								
舗装版種別		コンクリート舗装版						
アスファルト舗装版厚		-						
コンクリート舗装版厚		15cm以下						
コンクリート+アスファルト(カバー)舗装版の全体厚		-						
機労材		代表規格				構成比	基準単価	宮崎
K(機械)						*印:賃料	5.03	
	K1	コンクリートカッタ[バキューム式・湿式] 切削深20cm級 ブレード径56cm					3.40	5,460
	K2	-					-	
	K3	-					-	
R(労務)							44.00	
	R1	特殊作業員					15.35	24,700
	R2	土木一般世話役					7.69	25,500
	R3	普通作業員					6.69	21,600
	R4	-					-	
Z(材料)							50.97	
	Z1	コンクリートカッタ (ブレード) 径22インチ					48.68	85,250
	Z2	ガソリン レギュラー スタンド					1.55	131
	Z3	-					-	
	Z4	-					-	
S(市場単価)		-					-	
計算式								
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 1,068.70 \times \left( \frac{3.40}{100} \times \frac{5,460}{5,460} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{5.03}{3.40} \\ & + \left( \frac{15.35}{100} \times \frac{24,700}{25,415} + \frac{7.69}{100} \times \frac{28,227}{25,500} + \frac{6.69}{100} \times \frac{18,818}{21,600} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{44.00}{15.35 + 7.69 + 6.69 + 0} \\ & + \left( \frac{48.68}{100} \times \frac{85,250}{85,250} + \frac{1.55}{100} \times \frac{157}{131} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{50.97}{48.68 + 1.55 + 0 + 0} \\ & + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{5.03}{100} + \frac{44.00}{100} + \frac{50.97}{100} + \frac{0.00}{100} \end{aligned}$								
積算単価 = 1,079.00								
週休:4週8休以上 労務補正:3%								

## 任意単価入力

項目	入力事項	
呼込番号	3701	
コードNo		
名称	再生クラッシャーラン	
規格	0-40mm	
類別番号	20	20 材料・資材 ▼
備考		
単位	m3	
参考		
金額	5,540	(略称↓)
登録地区	64	宮崎
登録番号	3701	登録完了

「注」 淡緑色部は、必須入力項目

## 任意単価入力

項 目	入 力 事 項	
呼込番号	3702	
コードNo		
名 称	生コンクリート	
規 格	高炉18-8-40BB小型車割増	
類別番号	20	20 材料・資材 ▼
備 考		
単 位	m3	
参 考		
金 額	27,700	(略称↓)
登録地区	64	宮崎
登録番号	3702	登録完了

「注」 淡緑色部は、必須入力項目

## 任意単価入力

項 目	入 力 事 項	
呼込番号	3703	
コードNo		
名 称	生コンクリート	
規 格	高炉18-8-40BB	
類別番号	20	20 材料・資材 ▼
備 考		
単 位	m3	
参 考		
金 額	26,700	(略称↓)
登録地区	64	宮崎
登録番号	3703	登録完了

「注」 淡緑色部は、必須入力項目

## 任意単価入力

項 目	入 力 事 項	
呼込番号	3704	
コードNo		
名 称	栗石(基礎用)	
規 格	50~150mm	
類別番号	20	20 材料・資材 ▼
備 考		
単 位	m3	
参 考		
金 額	6,580	(略称↓)
登録地区	64	宮崎
登録番号	3704	登録完了

「注」 淡緑色部は、必須入力項目

## 任意単価入力

項目	入力事項	
呼込番号	3705	
コードNo		
名称	栗石(かご用)	
規格	150-200mm	
類別番号	20	20 材料・資材 ▼
備考		
単位	m3	
参考		
金額	6,910	(略称↓)
登録地区	64	宮崎
登録番号	3705	登録完了

「注」 淡緑色部は、必須入力項目



## 任意単価入力

項 目	入 力 事 項	
呼込番号	3706	
コードNo		
名 称	産廃処理費	
規 格	コン殻(有筋)	
類別番号	60	60 その他 ▼
備 考		
単 位	m3	
参 考		
金 額	2,400	(略称↓)
登録地区	64	宮崎
登録番号	3706	登録完了

「注」 淡緑色部は、必須入力項目

## 任意単価入力

項 目	入 力 事 項	
呼込番号	3707	
コードNo		
名 称	産廃処理費	
規 格	アスコン殻	
類別番号	60	60 その他 ▼
備 考		
単 位	m3	
参 考		
金 額	1,700	(略称↓)
登録地区	64	宮崎
登録番号	3707	登録完了

「注」 淡緑色部は、必須入力項目

## 任意単価入力

項目	入力事項	
呼込番号	3708	
コードNo		
名称	粒調碎石 RM-40	
規格	0-40mm	
類別番号	20	20 材料・資材 ▼
備考		
単位	m3	
参考		
金額	6,140	(略称↓)
登録地区	64	宮崎
登録番号	3708	

「注」 淡緑色部は、必須入力項目

## 任意単価入力

項 目	入 力 事 項	
呼込番号	3709	
コードNo		
名 称	密粒度アスコン 20mm	
規 格	小口	
類別番号	20	20 材料・資材 ▼
備 考		
単 位	t	
参 考		
金 額	17,700	(略称↓)
登録地区	64	宮崎
登録番号	3709	

「注」 淡緑色部は、必須入力項目